出来形管理書類作成システム

QuickProject

TS 出来形マネージャ

クイックプロジェクト ティーエス出来形マネージャ

操作マニュアル

株式会社ワイズ

5

17

25

目次

1 けじめに	5
	9
システムの特徴	5
作業の流れ	8
画面の見方	9
基本操作方法	11
2. システムの起動と終了およびデータの保存	13
システムを起動する	13
システムを終了する	14
エ事データの保存	14
3. メニュー、ツールバー	15

第2章 TS出来形データの読み込み・出力

1. 施工管理データを読み込む	17
施工管理データの読み込み	17
読み込んだデータを補正する	19
2. 出来形帳票を印刷する	21
出来形管理図表(PDF)を印刷する	21
3. 施工管理データを出力する	23

第3章 TS出来形データの編集

1. 工事データに変換する	25
2. 工事データを編集する	26
工事情報を編集する	26
エ事ツリー(エ種・種別・細別・検測種別)を編集する	27
測点リストを修正する	27
測定データを入力/修正する	30
3. 出来形管理書類の印刷を行う	32
出来形管理図表などの印刷(Excel出力)を行う	32
出来形管理総括表の印刷(Excel出力)を行う	34

第4章 出来形管理書類作成 (情報化施エマネージャと連携しない場合) 36

1. 作業の流れ	36
2. システムを起動する	37

3. 工事データの新規作成・既存のデータを選択する	38
[メニュー(工事選択)]ダイアログの表示	38
新規に工事を作成する	38
既存の工事を開く	39
4. 工事情報を入力する	40
工事情報ダイアログの表示	40
工事件名等	40
発注者/請負者	41
社員	41
測点	42
5. 工事ツリーを作成する	44
エ事ツリーの基本	44
エ種の追加	45
種別の追加	46
細別の追加	47
検測種別の追加	48
フォルダのコピー・貼り付け	49
フォルダの移動	50
エ種・種別・細別のマスタ編集	51
6. 測点リストを作成する	54
測点リストへ測点の一括追加	54
測点リストの編集	55
測点名の一括変更	57
項目別表示に切り替え	58
7. 略図を追加する	59
略図の新規作成	59
略図の編集	59
略図の削除	60
画像貼付	60
構造物集から読み込み	61
外部からの読み込み	62
8. 測定データを入力する	63
測定項目編集	63
実測値入力	67
9. 印刷(Excel出力)を行う	68
Excel出力	68
設定(印刷)	70
出力設定	75
10. システムの設定を行う	76
オプションダイアログの表示	76
入力に関する設定	76
 表示に関する設定	77
測点に関する設定	77
単位に関する設定	78
共有に関する設定	78
11. 出来形管理総括表	79
出来形管理総括表の入力	79
印刷(Excel出力)	82

12. 構造物集を管理する	83
構造物集のライセンス認証	83
構造物集の切り替え	83
構造物集の編集画面の表示	84
構造物の管理	84
検測種別の管理	87
測定項目の管理	89
略図の作成、読み込み、編集、削除	90
13. データをチェックする	91
データチェック設定	91
データチェック	91

第1章 基本操作

1. はじめに

QuickProject TS 出来形マネージャは、情報化施エマネージャと連携することで TS 出来形用データを 読み込み TS 出来形管理帳票を自動作成することができるソフトウエアです。

また、他社ソフトで作成した施工管理データの読み込みや従来の出来形管理(実測値、設計値情報を 入力して出来形帳票作成)までサポートしています。

システムの特徴

情報化施工マネージャと連携

情報化施エマネージャで作成した基本設計データとTS(トータルステーション)で測定したデータと連携 し、ボタンひとつで出来形書類を作成できます。帳票の出力するための入力はいっさい不要です。出来 形書類作成の時間短縮、転記ミスを防ぐことができます。



施工管理データの読み込み

情報化施エマネージャと連携するだけでなく、他社ソフトで作成した施工管理データの読み込みに対応。 施工管理データから出来形管理書類の作成が行えます。

ウィザード形式で操作も簡単です。



施工管理データの出力

「TS による出来形管理に用いる施工管理データ交換標準(案)」に準拠した XML データ出力に対応。 補正後の施工管理データを作成できます。

ウィザード形式で操作も簡単です。



連携した TS 出来形データの編集(データ変換機能)

連携した TS データで出来形管理帳票を作成するだけでなく、自由に編集することができます。工種、種別などがツリー表示され、作業状況がわかりやすくなっています。

[TSを用いた出来形管理]画面



出来形管理図表等の印刷(Excel 出力)機能

出来形管理図(工程能力図)、出来形管理図表、測定結果一覧表、測定結果総括表、度数表、出来形 管理図表(様式31)をExcelへ出力し、印刷することができます。必要に応じて修正を加えることも可能で す。



■追加オプションの都道府県構造物集をお買い上げいただくと、都道府県の基準に沿った様式を Excel 出力していただけます。(P83「12.構造物集を管理する」を参照)

作業の流れ

情報化施工マネージャ



■情報化施工マネージャと連携せずに出来形書類を作成することもできます。(→P36「第4章 出来形管理書類作成」参照)

画面の見方

「TS 出来形を用いた出来形管理」と「通常の出来形管理」の2画面で構成されます。それぞれの画面で 見方が変わります。

TS 出来形を用いた出来形管理画面



出来形管理対象リスト

出来形対象点リスト

通常の出来形管理画面



基本操作方法

ここでは、全ての入力作業に共通する基本操作について解説します。操作は Windows の基本操作に基づいています。

データを入力する(入力欄)

①入力欄をクリックし、データを入力します。

②入力欄を移動するには、[Tab]キーを押して次の入力欄に進むか、入力したい欄をマウスクリックで選択します。

工事情報	
工事件名等 発注者/請負者 社員 測点	
工事名称上段(K): 平成26年度道路改良工事(サンプル) 下段(D): ※上段から工事名称を入力してください。印刷時に改行して出力し たい場金は下段に分けて入力してください。 発注年度(Y): 2014 マ 年	[Tab]キーまたはマウスクリックで カーソルを移動し、データを入力 します。
工事番号(<u>O</u>): 123456789 河川-路線名等(L): 県道長野〇〇線	
工事箇所(已):	
工期開始日(E): 2014/10/01 ∨ 工期終了日(E): 2015/03/31 ∨	

データを入力する(表形式の入力欄)

①入力欄をクリックし、データを入力します。

②入力欄を移動するには、キーボードの[↑][↓][←][→]キーを押して上下左右に移動する、[Enter]キーを押して一つ下の入力欄、[Tab]キーを押して一つ右の入力欄に移動する、または入力したい欄をマウスクリックで選択します。

	入力の種類	ğ: 📝	実測入力	🛃 項目編	集					「調一覧か	6追加 12.7
	測点名:Ne	5.0 Å	構造物名 :下.	層路盤(両側3)	点管理)			グラフ	切替:	誤差分布	図管理
ſ	項目名	2 2	=R=+(病	実測体	秘签	単位		規格値		社内規	見格値
		5	axurriz.	Anne	Brotak		下限値	上限値	単位	下限値	上限値
	1 幅	в	5000	5000	() mm	-50	(なし)	mm	(なし)	(なし)
	2	h1	800	300	() mm	-50	50	mm	(なし)	(なし)
	3 深さ	h2	300	300	() mm	-50	50	mm	(なし)	(なし)
	4	h3	300	300		mm	-50	50	mm	(なし)	(なし)

<u>リストから選択する</u>

入力欄右に ボタンがある入力欄では ボタンをクリックすることでリストが表示されます。 表示されたリ ストから入力したい項目名をクリックすることで入力ができます。

	工事情報
工事件名等	発注者/請負者 社員 測点
工事名称上下	段(<u>K</u>): 平成26年度道路改良工事(サンプル) 段(D):
	※上段から工事名称を入力してください。印刷時に改行 たい場合は下段に分けて入力してください。
発注年度(⊻	
工事番号(⊆): 2011 2012 表示されます。リストより項目をク
河川路線名	3等(」): 2013 DO線 リックして選択します。
工事箇所(<u>P</u>	2015 2016 2017
工期開始日	(B)· 2014/10/01 -

■カレンダー形式の入力欄 選択したい日をカレンダーよりクリックして選択します。



<u>チェックをつける</u>

チェックボックスはクリックすると、チェックがつきます。チェックがついている状態でクリックするとチェックが外れます。

	☑ 測点名にヘッダーを付ける	3(<u>N</u>)		
1	ヘッダー名(<u>H</u>):	No.		
	間隔(<u>D</u>):	20.000	m	こちらがチェックボックスとなりま
				す。

<u>リンク等をクリックする</u>

ボタンやコマンドをクリックする以外に青字に下線が引かれた文字部をポイントするとマウスポインタの 形が指差した状態に変わります。クリックすると画面が切り替わります。

工種、種別、細別フォルダを工事ツリーに追加します。 工種区分フォルダの追加(E)

<u>≫ エ₩区 ☆ フォレ^ֈ がの適加方法</u> 青字に下線が引かれた文字をク リックします。

2. システムの起動と終了およびデータの保存

システムの起動方法と終了方法およびデータの保存について解説します。

システムを起動する

情報化施工マネージャから出来形帳票を印刷する際に自動起動します。TS 出来形管理を行わない工事の場合は、直接起動して出来形管理することもできます。(→P37「2. システムを起動する」参照)

① 情報化施エマネージャから呼び出します。(起動)

〇情報化施エマネージャの画面

M	A道路工	事 - 情報化施工マネー:	ジヤ									_	- • •
	ファイル	·(F) 編集(E) 表示((V) ツール	√(T) へルプ(н)								
10) 新規	ℓ作成(N)	Ctrl+N	🗅 🛍 🗙	19 (* 😭 a	8問合せ 💽 よくる	ある質問						1
i 🛙	} I¶	事─覧(0)	Ctrl+O	点 水準点	5								1
	閉じ	ර්ත(C)	Ctrl+W	elエクスポー	… -ト 座標の計算	算方法 🖌 🕞 🗌						1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	
	TS	データ作成(E)		∰(m)	Y座標(m)	種類	方向	R1	R2	4 .			
L	TS	データ読み込み(I)		000000	-20.000000	起点							
	R 25	·ンコントロールデータ	作成(L)).050000	-20.000000	直線							
	道路	9中心線形データ読み込	み(D)	1.734300	-19.809000	開始クロソイド	左		20.0000	=			
5	Exc	el エクスポート(M)		1.466000	-13.042000	単田塚 紋マカロップド	左 +	20.0000					
4	1 出来	< <p>K形帳票印刷(P)</p>		2.639000	9.095000	直線	Æ	20.0000					
	***	(V)		3.605000	13.116300	開始クロソイド	右		20.0000	1			
L.,	1 25	(^)	-	.3.163800	19.792000	単曲線	右	20.0000				₽ =	
	÷	9 <mark>KA.2-</mark> 2		-53.156000	20.000000	終了クロソイド	右	20.0000		1		() ==	
ł	黄断情朝	2 10 EP.		100.000000	20.000000	直線			f ruu +			+ L I I	
		12							【出米	:形帳券	ミ印刷)」	をクリッ	クしま
		13							ょ				
TS	データ作	成 14							1 °				
		15										φ۳	
	F XW	16										() ~	
		18										d =	
18	テーダ詞	19											
		20											
		21											
		22											
		23											
		25											
+3	更点の情	銀を入力してください。											
	en wez ie												

情報化施工マネージャ	
▶ TS出来形マネージャを起動します。	$\int [OK] \pi \phi \nabla \phi$
ОК ‡ †>Zル	

②TS 出来形マネージャが起動します。情報化施エマネージャで作成した施工管理データを自動的に読み込み「TS を用いた出来形管理」画面を表示します。

■TS 出来形マネージャの初回起動時は起動までお時間かかる場合があります。 ■デスクトップにアイコンは表示されません。

システムを終了する

① ウィンドウ右上閉じるボタンをクリック、もしくは、メニューの[ファイル]-[終了]を選択します。

	TS出来形マネージャ - サンプル	- X
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T)	写真連携(P) TS出来形(K) ヘルプ(H)	+
□ 新規作成(N) Ctrl+N	💂 印刷(Exce出力) 🗐 総括表 🔂 データチェック 🐷 結果一覧 💁 お問合せ 💽 よくある質問	
ビジ 工事一覧(_) Ctrl+O		
閉じる() 周じる()	(PDF出力) 🛛 🖳 工事データに変換 🔜 変換設定	[x]# a
□ 印刷(Excel ファイル出力)(P)		
□ 総括表の出力		
PhotoManager 7 - 987,091209-19-19(G)		
終了(凶)		
	Ŵ	
	r	
1 NO. (BP.) 0.0000	Ĥ	■ < = っ の[ファイル]_[約7]た
2 NO. +10(KA.1) 10.0000	ф	
3 NO.0+18(KE.1) 18.0000	F1n0	選択して終了することもできます。
4 NO.1 20.0000		
6 KAE 3 28.0050		
7 NO.1+8.005W(KA 28.0050		
8 NO.1+10 30.0000		
9 KEE.3 33.3383		
10 NO.2 40.0000		
12 NO.3 57.2387		
13 KE.5 61.1392 計測点の種別:	<出来形管理対象計測点> FormControl 🗸 🎲 計測点セット情報編集 📮 計測対象点編集 🖌	計測値追加 🙀 規格値/社内規格値
14 NO.3+10 67.2387 項目名 記号	- 構成占 時計値 実測値 誤差 対象範囲 対象部位 占万イプ	
15 KA.5 74.4725 1 基準高 F1n0	0 F1n0 2.000 2.001 0.001 Height-F1n0 F1n0 TargetPnt	
16 NU.4+10(EP) 84.4725 2 基準高 L1n1	Lini 1.900 1.897 -0.003 Height-Lini Lini TargetPht	
3 基準高 R1n1	1 R1n1 1.900 1.903 0.003 Height-R1n1 R1n1 TargetPnt	
4 幅 L1n1	I∼R1n1 L1n1 R1n1 10.000 10.009 0.009 Width-L1n1∼R1n1 L1n1∼R1n1 Left Right	
比高/福貝 2	AUE/「明社 情が、スコート 情が、スコロ直 情報ガダズ名 構成要茶種別 2種焼点 開料、勾配の種別 0.0000 Fin0 Center 寿岡 1 Width Height	
2 5.0000	-2.000 L In 1 Left 表層 Roadbed 1 Percent	10
3 5.0000	-2.000 R1n1 Right 表層 Roadbed 1 Percent	10

工事データの保存

入力したデータは自動保存されます。上書き保存などの必要はありません。

3. メニュー、ツールバー

メニューやツールバーの各機能について解説します。「TS を用いた出来形管理」「通常の出来形管理」 各画面で選択できるメニューは異なります。下記一覧をご参考ください。

■:情報化施エマネージャと連携せずに単独で使用する場合のみ利用可能	TS を用いた 出来形管理	通常の 出来形管理

ファ	イル	Ţ	ļ	参照項
	新規作成・・・ 新しい工事を作成します。	×		
1	工事一覧・・・ [メニュー(工事選択)]ダイアログを表示して、既存の工事を読み込み ます。	×		
	閉じる・・・ 現在作業している工事を閉じます。(閉じた後に他の工事の作業をする場合)	×		
	印刷(Excel ファイル出力)・・・出来形管理図等を Excel ファイルへ出力します。	×	0	P68
	総括表の出力・・・ 総括表を出力します。	×	0	P79
	終了・・・ TS 出来形マネージャを終了します。	0	0	P14
編集	こころ (通常の出来形管理のみ使用可)			
5	元に戻す・・・ 作業を戻します。	×	0	
*	切り取り・・・選択した文字を切り取ります。	×	0	
	コピー・・・選択した文字をコピーします。	×	0	
	貼り付け・・・ 切り取り、コピーした文字をカーソルのある場所に貼り付けます。	×	0	
×	削除 ・・・文字、フォルダを削除します。	×	0	
表示	、(通常の出来形管理のみ使用可)			
9	作業の流れ・・・ 作業手順の一覧表を表示します。	×	0	
9	工事情報・・・ [工事情報]ダイアログを表示します。	×	0	P40
デー	タ(通常の出来形管理のみ使用可)			
	データチェック・・・工事情報・検測内容に不備がないか確認します。	×	0	P91
	データチェック設定・・・ データチェックの設定を行います。	×	0	P91
2		×	0	
	社内規格値の一括変更・・・ 社内の規格値を一括で変更します。	×	0	P66
	測点名の一括変更・・・ 測点名を一括で変更します。	×	0	P57

ツール(通常の出来形管理のみ使用可) **エ種区分フォルダの編集・・・**エ事ツリーのフォルダのマスタを編集します。 Ο P51 х **構造物集マスタ・・・**構造物集マスタを表示します。 × Ο P84 構造物集の切り替え・・・使用している構造物集を変更します。 × Ο P83 😂 **| エクスプローラ・・・**エクスプローラを表示します。 × Ο データの最適化・修復・・・マスターと現在の構造物集のデータベースを最適化・修 х Ο 復します。 **オプション・・・**オプションを表示します。 х Ο P76 **TS 出来形** (TS を用いた出来形管理画面のみ表示) **4**1 施工管理データ出力・・・XML データを出力します。 Ο × P23 1 Ο 印刷(PDF 出力)・・・出来形管理図表を出力します。 X P21 Ο 무 : **工事データに変換・・・**編集可能な工事データに変換します。 X P25 1 変換設定・・・エ事データ変換時の設定を行います。 Ο × P25 計測点セット情報編集・・・計測者情報などを編集します。 Ο × P19 **計測対象点編集・・・**計測対象点を修正します。 Ο P19 **₽**4 × £ | **計測値追加・・・**計測値情報を追加します。 Ο × P20 社内規格値編集・・・社内規格値を編集します。 Ο х P20 ヘルプ 1 操作マニュアル・・・操作マニュアルを表示します。 00 ワイズのホームページを表示・・・(株)ワイズのホームページを表示します。 •1 Ο Ο ワイズのダウンロードページを表示・・・(株)ワイズのダウンロードページを表示しま • 0 Ο す。 ワイズのサポートページを表示・・・(株)ワイズのサポートページを表示します。 •1 Ο Ο リモートサポートへ接続・・・弊社専用リモートサポートサイトへ接続します。詳しく Ο 0 は、サポートセンター(050-5491-1112)へご相談ください。 L. お問合せ・・・メールにてお問合せができます。 Ο Ο よくある質問・・・(株)ワイズの商品 FAQ ページを表示します。 •1 0 Ο バージョン情報・・・本システムの情報が表示されます。 Ο Ο

第2章 TS出来形データの読み込み・出力

この章では、施工管理データの読み込みから出来形管理書類の出力する手順を解説します。

1. 施工管理データを読み込む

■情報化施エマネージャと連携の場合は、作成した施工管理データは起動時に自動で読み込まれます。 施工管理データの読み込み操作は必要ありません。

施工管理データの読み込み

他社ソフトで作成した施工管理データ(XML ファイル)を読み込みます。

① TS 出来形マネージャを起動します。

② 施工管理データを読み込みます。

19 <mark>88</mark>	TS出来形マネージャ - 道路土口
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(I) 写真連携(P) TS出	来形(K) ヘルプ(H)
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🍨 作業手順 🚯 工事情報 🔂 印刷(Excel出力)	🗌 総括表 📗 データチェック 🐷 結果一
通常の出来形管理 「Sを用いた出来形管理」	
🚰 施工管理データ読み込み 🝦 施工管理データ出力 📩 印刷(PDF出力) 🛛 🔒 工具	事データに変換 🌿 変換設定
線形情報	

③ 読み込みウィザードが起動します。

トータルステーションによる施工管理データ 読み込みウイザード	
TS 出来形マネージャ トータルステーションによる施工管理データ 読み 込み ウィザード	
このウィザードでは、 「TSによる出来形管理に用いる施工管理データ交換標準 (案)」に準拠したXMLデータを読み込みます。	
続行するには「次へ」をクリックして下さい。 戻る(B) 次へ(M) キャンセル	[次へ]ボタンをクリックしま す。

トータルステーションによる施工管理データ 読み込みウィザード TS 出来形マネージ V 施工管理データを選択 読み込みを行う施工管理データを選択します。 [選択]ボタンをクリックしてデータを選択してください。 1. [選択]ボタンをクリック し、読み込むファイルを選 施工管理データの場所(P) Z:¥基本設計データV4道路土工×ml 選択(<u>S</u>)... 択します。 2. [次へ]ボタンをクリックし ます。 戻る(<u>B</u>))次へ(<u>N</u>) キャンセル

④ 読み込みを行う施工管理データを選択します。

⑤施工管理データの読み込みを行います。

トータルステーションによる施工管理データ 読み込みウイザード	
TS 出来形マネージャ データ読み 込みの確認	
次の設定で施工管理データの読み込みを行います。	
施工管理データの場所: ス 	
読込んだデータの保存先:	
C [*] ¥Users¥eito¥Documents¥工事データ¥サンプル	
◆ 続行するには「次へ防クリック」で下さい。	
戻る(B) 次へ(N) キャンセル	,

⑥施工管理データの読み込み終了です。ウィザードを閉じると読み込んだデータが表示されます。



読み込んだデータを補正する

TS 出来形マネージャに読み込んだ施工管理データ(TS 出来形データ)は、不足情報の追加や補正が行 えます。

O[TSを用いた出来形管理]画面(→P9「画面の見方」参照))



計測点セット情報編集



<u>計測対象点編集</u>

괻 計測対象点編集



<u>計測値追加</u> 🗾 🖆	計測値追加	
計測値追加 道加する測点・測定項目を選択し、計測値 測点(S): NO.4+10(EP) 測定項目(<u>K</u>): 計測値(<u>M</u>): 連続して計測値を追加する(<u>T</u>) 道加(<u>A</u>) 開じる	を入力して下さい。	1. 追加する測点および測定項目 を選択し、[計測値]を入力します。 2. [追加]ボタンをクリックします。

入力した計測値は実測値に赤色で代入されます。

	項目名	記号	構成点	設計値	実測値	誤差	対象範囲	対象部位	点タイプ
	基準高	F1n0	F1n0	2.750		0.050	Height-F1n0	F 1n0	TargetPnt
1	基準高	L1n1	L1n1	2.650		-0.250	Height-L1n1	L1n1	TargetPnt
	基準高	R1n1	R1n1	2.650		0.150	Height-R1n1	R1n1	TargetPnt
l	幅	L1n1~R1n1	L1n1 R1n1	10.000		0.000	Width-L1n1~R1n1	L1n1~R1n1	Left Right
							^		

	項目名	記号	構成点	設計値	実測値	誤差	対象範囲	対象部位	点タイプ
1	基準高	F1n0	F1n0	2.750	2.800	0.050	Height-F1n0	F1n0	TargetPnt
2	基準高	L1n1	L1n1	2.650	2.400	-0.250	Height-L1n1	L1n1	TargetPnt
3	基準高	R1n1	R1n1	2.650	2.800	0.150	Height-R1n1	R1n1	TargetPnt
4	幅	L1n1~R1n1	L1n1 R1n1	10.000	10.000	0.000	Width-L1n1~R1n1	L1n1~R1n1	Left Right

<u> 規格値/社内規格値</u>

🕞 規格値/社内規格値

測点項目の規格値の確認と社内規格値の編集が行えます。

社内規格値編集																	
現左選択している 道路線形に含まれる測定項目 の規格値を表示しています。 背景が白い部分は編集可能です。											1. 社内規格値の上限						
I	[種名 種別	名	項目名	鼢計		規格値 筆						範囲指定 社			社内規格値		個、下限個を入力しま
				半山	卜限	卜限値	上限	上限値	単位	あり	設定	下限	卜限値	上限	上限値		व 。
1 道路	3土工 路体盛	土工基	準高	m	✓	-50	•	50	mm						0		
2 道路	路生工 路体盛	土工 幅	8	m	✓	-100		0	mm						0		
	ОК * #у/±л/										1211	■チェックが入ってい る項目の値が出来形 管理図表へ反映しま す。					
																	2. [OK]ボタンをクリッ クします。

■上記情報以外の修正は行うことができません。その他の情報を修正するためには工事データ変換が 必要となります。(→P25「第3章 TS出来形データの編集」参照)

2. 出来形帳票を印刷する

情報化施エマネージャにて作成した設計データおよび TS から読み込んだ実測データを基に出来形管理 図表の出力を行います。

出来形管理図表(PDF)を印刷する

① 情報化施エマネージャにてメニュー[ファイル]-[出来形管理帳票印刷]を選択します。

② TS 出来形マネージャが起動し、[TSを用いた出来形管理]]画面が表示されます。



③ [印刷(PDF 出力)]ダイアログが表示されます。



④[設定]ダイアログが表示されます。



■TSを用いた出来形管理では、[タイトル]および[工種/種別]の修正はできません。(→P70「設定(印刷))参照)

⑤PDF 出力の進行状況が表示されます。

PDF 出力	
PDF出力 進行状況	
以下の書類が PDF に出力されています	
✓ 出来形管理図表(様式31)	
	┃ ■[ウィザードを閉じた後に、出力
PDF 出力を完了しました。	した PDF ファイルを開く]にチェッ
	クを付けていると、PDF が開きま す
	, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
閉じる	
	-
	す。

⑥出力した PDF ファイルを印刷します。

■出力した PDF ファイルは、[工事データ]フォルダの工事フォルダ内に保存されます。
 ■他社システムで作成した XML ファイルを元にして出来形管理帳票の印刷など行うこともできます。

3. 施工管理データを出力する

「TS による出来形管理に用いる施工管理データ交換標準(案)」に準拠した XML データに出力します。

① [TS による出来形管理]画面を表示します。

② 施工管理データを出力します。

		TS出来形マネージャ - 道路土	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	データ(<u>D</u>) ツール(<u>T</u>) 写真連携(P)	TS出来形(K) ヘルプ(H)	
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🥊 1	作業手順 🚯 工事情報 🛛 🔂 印刷(Excel出)	カ) 📃 総括表 🗊 データチェック 🕎 結果-	-
通常の出来形管理 TST	利いた出来形管理		
🚰 施工管理データ読み込み 🚰 カ	施工管理データ出力 📩 印刷(PDF出力) 🖣	🔓 工事データに変換 🧏 変換設定	
線形情報		(rt	なて管理データ出わ]ボタ
		L).	
		シー シー	<i>、</i> をクリックします。

③出カウィザードが起動します。



④出力先を選択します。



⑤施工管理データを出力します。



⑥施工管理データの出力完了です。



第3章 TS出来形データの編集

情報化施エマネージャなどから読み込んだTS出来形データは一部を除き、編集することはできません。 この章では、修正可能な工事データに変換し、出来形書類印刷や編集方法を解説します。

1. 工事データに変換する

①工事データに変換します。

O[TSを用いた出来形管理]画面 🝟 TS出来形マネージャ - A道路工事 - • • ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) データ(D) ツール(I) 写真連携(P) TS出来形(K) ヘルプ(H) ●新規作成 (公工事一覧) 作業手順 (金工事)(198
 ●第次の出来形管理
 1756用いた出未形管理
 1756用いた出未形管理
 1756用いた出未形管理
 1745項「管理テーク広力」
 ①印刷(PDF出力) (公工事テークに変換 (公支集制を) |屋 印刷(Exce出力) 🗍 総括表 | 🌄 データチェック 🐷 結果一覧 | 💁 お問合せ 🖻 よくある質問 ● 新規作成 ≥≤工事一覧 ■[変換設定]ボタンでは該当する ●施工管理データ読み込 測点や項目がない場合の設定が 線形情報 設計値 行えます。 計測値 Ŵ 1. [工事データに変換]ボタンをク 測点名 思加距離[m]
 Number

 1
 6P

 2
 NO.1

 3
 KA.1-1

 4
 NO.2

 5
 KE.1-1

 6
 KE.1-2

 7
 NO.3

 8
 KA.1-2

 9
 NO.3+15.000

 10
 NO.4

 11
 KA.2-1

 12
 KE.2-1

 13
 NO.5

 14
 KE.2-2

 15
 KA.2-2

 16
 NO.6

 17
 NO.7
 H н 20.0000 リックします。 39,9500 F1n0 **L**1n1 R1n 40.0000 44.7412 59.4916 60.0000 64.2828 75,0000 80.0000 86.3361 91.3361 100.0000 105.8771 110.8771 120.0000 計測点の種別 計測点の権別 : 項目名 記号 構成点 1 基準高 EL1 Lin1 2 基準高 EL2 Fin0 3 基準高 EL3 Rin1 4 幅 W1 Lin1 Rin1 5 法長 SL1 Lin1 Fin0 設計値 実測値 誤差 対象範囲 対象範囲 対象 Height-EL1 EL1 Height-EL2 EL2 Height-EL3 EL3 Width-WI WI SlopeLength-SL1 SL1 1,950 2,000 1,950 140,0000 2501
 世紀不信
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○
 ○○○○</t Bert年聖士工 路体盛土工 Roadbed 路体盛土工 Slope 路体盛土工 Roadbed 路体盛土工 Slope

② [通常の出来形管理]画面に切り替わります。測点などの変更や出来形帳票出力が可能となります。

〇[通常の出来形管理]画面



2. 工事データを編集する

工事データに変換したデータの主な編集方法を解説します。詳しい編集方法については、P36「第4章出 来形管理書類作成」を参照してください。

■工事データに変換後に修正した情報は[TSを用いた出来形管理]画面に反映されません。

工事情報を編集する

①[工事情報]ダイアログを表示させます。

		-	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V)	データ(D) ツール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H)	
📄 新規作成 📄 工事一覧 🢡 🕅	洋業手順 😯 工事情報	🕼 印刷(Excel出力) 📃 総打	
通常の出来形管理 TSを	用いた出来形管理	T it en	「工事情報]ボタン またけメニュ
検測一覧: 💁 🕂 🚽 🚽	測点: 🕢 😍 🚽	野信報 「「「「「「「「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「」」」」 「」」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」」 「」」」」 「」」」」 「」」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」 「」」」」 「」」」 「」」」」」 「」」」」 「」」」 「」」 「」」 」 」 」 「」」」 「」」」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	
🗞 下の階層 🍡 同じ階層	1210月11日日本11日日本11日日本11日日本11日日本11日日本11日本11日本1		
🛅 サンプル	MO.0(BP.)	設計値	します。
□□□□ 道路土工	🏴 NO.0+10(KA.1)	計測值	
	NO.0+18(KE.1)		

②工事情報を入力します。(→P40「4. 工事情報を入力する」参照)



工事ツリー(工種・種別・細別・検測種別)を編集する

工種・種別・細別・検測種別は、ツリー構造のフォルダで管理します。各フォルダをクリックすると、そのフ オルダに関する情報が画面の右側に表示されます。

フォルダの追加や削除など編集方法は、P44「5. 工事ツリーを作成する」を参照してください。



測点リストを修正する

エ事ツリーの右側に表示されているのが測点リストです。

測点名の一括変更などの詳細は P54「6. 測点リストを作成する」参照してください。



<u>測点を追加する</u>

①測点を追加します。

				
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	データ(<u>D</u>) ツー	ル(I) 写真連携(P) ヘルプ(H)		
📄 新規作成 📄 工事一覧 🂡 f	作業手順 😯 工事性	青報 🕵 印刷(Excel出力) 📃 🕷	20 6	
通常の出来形管理 TSを	を用いた出来形管理			
検測一覧: 🕼 🕂 🗕 🖕	測点: 🕜 😍	略図: 🎼構造物集 📑作成	E	
🔧下の階層 🎭 同じ階層	📂 追加			
□ サンプル □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NO.0(BP.)			「追加]ボタンをクリックします。
	NO.0+10(KA.1)		li internet interne	
	NO.0+18(KE.1)			
- 雪 出来形検測	NO 1+3 003			<u></u>
	P- 140.11-0.000	1		

②[測点の一括追加]ダイアログが表示されます。

	測点の一括追加	
追加先: /j	道路土工/路体盛土工/路体/出来形	滩)
測点一覧		
測点名	追加距離	全て選択(<u>S</u>)
		全て解除(<u>K</u>)
測点編集()	E) 一括追加(A)	閉じる(<u>c</u>)

③[工事情報]ダイアログが表示されます。

工事情報	
工事件名等 発注者/諸負者 社員 測点 工事の測点を作成してください。 測点追加(4) 測点 測点編集(火) 測点前(6) 測点前(6) 創点前(6) 創点前(6) 創点前(6) 創点前(6) 創点前(6)	[測点追加]ボタンをクリックしま す。
コリンズ取込 OK キャンセル	
測点の追加	1. [追加]ボタンをクリックします。
測点名(S): No.10+5.5 追加(A)	
Lepuletane D. 20000 m 開じる(C) 〕連続して測点を追加する(T)	■測点の追加を連続して行う場合 は、[連続して測点を追加する]に チェックを入れます。

<u>測点を削除する</u>

①削除する測点を選択します。

表示(V) データ() →覧 🢡 作業手順	D) ツール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H) 🔾 工事情報 🔀 印刷(Exce出力) 🗐	
□▲ ↓ ↓ ー 2階層 きのじ階層 2楽工事	 測点: ② ⑦ 詳追加 N ※ ※ ※ 	右クリックメニューから[測点を削 除]をクリックします。
舗装工 3盤 掘検測 来形緒測(1属目)	■ N 別点名で変更(N) ■ N ▼ 別点名で変更(R) ■ N 項目名を変更(R)	
 未形検測(2層目) 舗装工 ト舗装 	N N N N N N C Fに測点移動(U) 下に測点移動(W)	■メニューの[編集」-[削除]からも 測点を削除することができます。
3盤 兵下工	PN 項目別表示に切替(C) No.11	

②確認メッセージが表示されます。

削除確認	×	
選択された測点データ [No.0] を削除してもよろしいですか?		
【重要】 この測点に関する情報(設計値・実測値など)もすべて削除されます。	-	[はい]ボタンをクリックします
(はい(Y) いいえ(N)		

追加した測点の順番を変更する

順番を変更する測点を選択します。

表示(V) データ(D) ツール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H)	
一覧 🥊 作業手順	😯 工事情報 🕞 印刷(Excel出力) 📋 🕯	
6 G + -	測点: 🕢 🕐 🗲 略図: 🅼 構造	■測点を選択し、 🎱 ♥ボタンで
り階層 🍡 同じ階層	「「「」」「「」」「」「」」「」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」	
て築工事	Mo.0	
·舗装工 各盤 握検測 来形検測(1層目) 来形検測(2層目)	■ No 1 ■ N F 測点を追加(A) ■ N 測点名を変更(N) ■ N ※ 測点を削除(D) ■ N 項目名を変更(R)	1. 右クリックメニューの中から[上 の中から[上 に測点移動]、[下に測点移動]を クリックし、測点を移動させます。
舗装工 川ト舗装 経盤	■ N × 項目を削岐(K) ■ N → 上に測点移動(U) ■ N → 下に測点移動(W)	
街下工 9中 山	■ N. 項目別表示に切替(C) ■ No.12	

測定データを入力/修正する

測定データ入力部分は通常の出来形管理画面右下に表示されます。入力の種類「実測入力」「項目編 集」を切り替えて実測値や社内規格値など入力/修正します。



設計値・実測値の修正

① 測点を選択します。

入力の種類:	200	実測入力	■ 項目編	集					副一覧から	jilit 🔒	
測点名:NO.0(E	3P.)	構造物名	:				グラフ切	替:	誤差分布图	2	[美測入力]ホダンをクリックし
TTEL名	記	■合計(店	実測値	調差	単位		規格値		社内規	略まで	す。
	[₹] (averue	Ponnie	ince.		下限値	上限値	単位	下限値	_ <u>L</u>	PK 80% 50% - • 50% 80% PK
1 基準高	F 1n 0	1.900	1.903	0.003	m	-50	50	mm	(なし)	(なし)	
2 幅	L1n 1~	10.000	10.009	0.009	m	-100	(なし)	mm	(なし)	(なし)	
			t							2.	設計値、実測値を入力します。
										」 ■ 算 誤 新	誤差は測定・実測値より自動計 します。 差を入力することで実測値を更 することもできます。

■誤差の計算方法についてはメニューの[ツール]-[オプション]の[入力]タブの計算方法で変更できま す。(→P76「入力に関する設定」参照)

規格値・社内規格値の修正



■規格値の条件設定・社内規格値の一括変更も行えます。(→P66「社内規格値の一括変更」参照)

3. 出来形管理書類の印刷を行う

出来形管理図表などの印刷(Excel 出力)を行う

出来形管理図(工程能力図)、出来形管理図表、測定結果一覧表、測定結果総括表、度数表、出来形 管理図表(様式 31)をExcelへ出力し、印刷することができます。修正を加えることも可能です。



③[設定]ダイアログが表示されます。(→P70「設定(印刷)」参照)



Excel 出力	
Excel出力進行状況	×
以下の書類が Excel に出力されています	
➡ 出来形管理区(工程能力区)	
]
Excel 出力(1/1)	[
キャンセル	

④Excel 出力の進行状況が表示されます。

⑤Excel への出力が終了します。

Excel 出力		
Excel出力進行状況		
以下の書類が Excel に出力されています		1. 「閉じる〕ボタンをクリックしま
		J.
Excel 出力を完了しました。		■[ウィザードを閉じた後に、出力
☑ ウィザードを開じた後に、出力したExcelファイルを間く(Q)		した Excel ファイルを開く」にチェックを付けていると、Excel が起動し
[75]	じる	(इन.

⑥出力された Excel にて印刷を行います。 印刷前に Excel 上でデータを修正することができます。

〇出力した Excelファイル



■出力した Excelファイルは[工事データ]フォルダ内の工事名のフォルダに保存されます。[工事データ] フォルダの規定の保存先はドキュメントになります。

出来形管理総括表の印刷(Excel 出力)を行う

読み込んだ TS 出来形データを使用し、出来形管理総括表を作成します。

出来形管理総括表の作成

出来形管理総括表を印刷するためのデータを入力します。

①出来形管理総括表入力画面を表示します。

1	8			TS出来形マネー	ジャ - サンプル	
	ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(<u>D</u>) ツー	ル(T) 写真連携(P)	ヘルプ(圧)		
	🗋 新規作成 📄 工事一覧 🂡	作業手順 📢 工事物	春報 🛛 🕞 印刷(Exceld	出力) 🗍 縦括表 🛛 🗊 データチ	ェック 💟 結果一覧 🛛 违 お問	
	通常の出来形管理 TS	を用いた出来形管理				「総括衣」 小ダノスは、メニューの
	検測一覧: 🕼 🕂 🗆 💂	測点: 🕢 오	略図: (1) 構造物集	創作成 📴編集 🧐即隊 🗆	副國際貼行 📂 外部読込	[ファイル]ー[総括表の出力]をクリ
	🔧下の階層 🍡 同じ階層	1 倉加				いわ ます
	同 サンプル	MO.0(BP)		設計値 ——		ックしよ y 。
	□	NO.0+10(KA.1)		計測10 ——	L	
		NU.0+18(KE.1)			W	
		NO.1+3.003				

②[出来形データ参照]ダイアログが表示されます。



③出来形管理総括表にデータが参照されます。

-													
l	サンプル - 出来形管理総括表 - 「												
	77	[•] イル(<u>E</u>) 編集(<u>E</u>)	文字入力(<u>W</u>)										
1	🔋 関 閉じる 📷 データ参照 🔀 Excel出力 土 ~ 🤩 行追加 彞 行挿入 🌁 行削除 🕢 😍												
Γ		工務	14.85	種類測定項目	測定基準	測定回数		1010/2	測定値			按面	
		上 作里	竹里大貝			計画	実施	79116110	最大値	最小値	平均値	1181 35	
	1	道路土工	路体盛土工	路体 出来形検測 基準高 F1n0		16	16	±50 (-45~)	0.004	0.003	0.004		
	2	道路土工	路体盛土工	路体 出来形検測 幅 L1n1~R1n1		16	16	-100~	0.032	0.009	0.021		

■出来形管理総括表の詳しい編集方法 P79「11. 出来形管理総括表」を参照してください。

出来形管理総括表の印刷(EXCEL出力)

①出来形管理総括表入力画面を表示します。

		阜 - 出来								
ファイル(E) 編集(E) 文字入力(W)										
: 🔋 閉じる 📑 データ参照 🕞 Excel出力 土 ~ 是 行追加 基 行挿入 📑 行削除 🐼 🔮										
		T.			測定回]				
	工種	種類	測定項目	測定基準	計画					
1	*±3± T				- 11					
	⋽⋕⋨⋖⊥	アスフィルト開表上	/#C111		21	_				
2	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h2		21					

[Excel 出力]ボタン又は、メニュー
の[ファイル]ー[Excelに出力]をク
リックします。

②Excel が起動し、出力データが表示されます。

ファイル タッチ ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校園 表示												
N6 \checkmark : $\times \checkmark f_x$												
	A	в	С	D	Е	F	G	Н	I	J	К	L
1	出来用				杉管理線	!総括表						
4	工事名 サン		サンプル						測定者			
6 7	工種	種類	測定項目	測定基準	測定 計画	回数 実施	規格値 (nn)	測定値 最大値 最小値 平均値		摘要		
8	道路	路体	路体 出来形検測 基準高 F1n0		16	16	±50	0.004	0.003	0.004		
9	土 工		^{暗体} 出来形検測 幅 L1n1~ P1 >1		16	16	-100~	0.05	0	0.023		
10												
11												

③Excel にて印刷を行います。

■[工事データ]フォルダ内の工事名の付いたフォルダ内に保存されます。[工事データ]フォルダの規定 の保存先はドキュメントになります。

第4章 出来形管理書類作成 (情報化施工マネージャと連携しない場合)

この章では、情報化施エマネージャと連携せずに出来形管理を行う手順を解説します。

1. 作業の流れ


2. システムを起動する

本システムは情報化施工マネージャと連携して利用するため基本的に単独で起動する必要はありません。連携せずに起動する場合には、「すべてのプログラム」または「すべてのアプリ」の一覧から起動します。

<u>Windows7 の場合</u>



<u>Windows8 の場合</u>

スタート画面の左下隅の近くにある下向き矢印をクリックします。

この 定 た 定 た た た た た た た た で た 、 た 、 た 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ダウ FISE 100 単 252 ▲ 15673.00 + 11909 マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー マネー		パソコンにインス ます。[TS 出来]	ストールされ 形マネージャ	ているすべて]をクリックし	このアプリが ます。	「表示され
(すりリック)	() () () () () () () () () ()	JULY ZOUST ZOUST ZOUST Adde Accide July Adde Accide July Adde Accide July Adde Accide July Microard Non July Microard Non July July Microard Non <	hf: LUM with a Signature 21	Kotolete) Kotolete) Arykopott Winstal Lista Appleators Lista Appleators Lista Appleators Lista Notes (20187-94708- Constanting (2013) Meta Moder Meta Mod	Did/Paget Image: Control of the second s	Workson Like Workson Like Workson Like Witter Workson Like Witter	新学校 - デンティーシント

3. 工事データの新規作成・既存のデータを選択する

新規で工事を作成する、保存してある既存の工事を開くなど、工事ファイルの管理について解説します。

[メニュー(工事選択)]ダイアログの表示

① メニューの[ファイル]-[工事一覧]又は🌽をクリックします。

②[メニュー(工事選択)]ダイアログが表示されます。

	-1_X	~	
新規作成	(保存場所(E): C¥Users¥eito¥Documents¥工事データ	✔ 選択(S)	
────────────────────────────────────	工事名称 フォルダ名		→ 1F未を迭折しま9。
600 - − − − − − − − − − − − − − − − − − −	< 新規作成> つけンプル サンプル		
	20 半成26年度通路改良工事(サンフル) 半成26年度通路改良工事 通路土工 道路土工 道路土工		
リンク			
	工事管理情報	開((<u>o</u>)	
	工事名称: 平成26年度道路改良工事(サンプル) 路線水系名:県道長野〇〇線	○ 次回、工事を 目動で開く	
	工期開始日: 2014/10/01 工期終了日: 2015/03/31		
	フォルダ名: 平成26年度道路改良工事		
X	□ データ確認 フォルダ名変更 つオルダ名変更 つオルダ名変更 つまり つましょう つましょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひょう ひ	キャンセル	

■設定によっては、システムの起動時にも表示されます。

■[最近のデータ]では、最近編集された工事のデータが編集日の新しいものから順に並んで表示されます。

新規に工事を作成する

①[メニュー(工事選択)]ダイアログを表示します。



QuickProject TS 出来形マネージャ 操作マニュアル



③[工事情報]ダイアログが表示されますので、入力を行います。(→P40「4. 工事情報を入力する」参照)

既存の工事を開く

①メニューの[ファイル]ー[工事一覧]又は

②[メニュー(工事選択)]ダイアログが表示されます。

	XI-	
□ 新規作成	保存場所(P): C≭Users¥eito¥Documents¥工事データ ✓ 選択(S)	
デールを閉く	工事名称 フォルダ名	1. 「データを開く]をクリックし、エ
り 交通用人 最近のデータ	(新規作成) (国サンフル) (学平式20年度通路改良工事) (学平式20年度通路改良工事)	事を選択します。
in Ja	◎道路±工 道路±工	
520		2. [開く]ボタンをクリックします。
	工事管理情報 工事名称: 平成26年度道路改良工事(サングル) 路線水系名:県道長野○〇線 工期開始日: 2014/10/01 工期終了日: 2015/03/31	■[データ確認]ボタンをクリックす
	フォルダ名 平成20年度道路改良工事	
	□ データ確認 フォルダ名変更 3ごみ箱へ キャンセル	しプローラで確認できます。

■標準ではドキュメントの「工事データ」フォルダに保存されています。

保存場所を変更するには[保存場所]右の[▼]ボタンをクリックし該当するフォルダを選択するか、[選択] ボタンをクリックし該当するフォルダを指定します。

■[次回、工事を自動で開く]にチェックを入れると、次回システムを起動時に[メニュー(工事選択)]ダイア ログは表示されず、最後に開いていたファイルが自動的に開かれます。

4. 工事情報を入力する

工事データの作成の基本となる基本情報、社員、測点データを入力します。工事情報はデータを新規作成した際に表示される[工事情報]ダイアログから入力します。[工事情報]ボタンからダイアログを表示できるので、後から変更することも可能です。

工事情報ダイアログの表示

①[工事情報]ダイアログを表示させます。

	TS出来形マネ-	ージャ - 平成26年度道路改良工事(サ
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T)	写真連携(P)	ヘルプ(日)
🗋 新規作成 🚰 工事一覧 🛛 🦞 作業手順 📢 工事情報	🕞 印刷(Excel出	出力) 🗐 総括表 🗊 データチェック 🦰 🧰
検測一覧: 🕼 む 🖬 🧵 測点: 🖓 🕚 🚺		メニューの[表示]ー[工事情報]
		┃ _{工事情報} 又は[工事情報]ボタンをクリックし
〒平成26年度道路改良工事		工事名:平成26年度ます。
白… (三) 舗装工		
● ● 下層路盤	丁事情報	発注年度: 2014年
	一	工事箇所:
T		エ 期: 2014年10月01日 ~

②工事情報ダイアログが表示されます。

工事情報	×	タブにより切り替え、工事情報を
工事件名等 発注者/請負者 社員 測点	•	一入力します。
工事名称上段(K): 平成26年度道路改良工事(サンプ)	ω	
下段(D):		
※上段から工事名称を入力してください たい場合は下段に分けて入力してください	1。印刷時に改行して出力し い。	

③入力が終わりましたら、[OK]ボタンをクリックします。

工事件名等

[工事件名等]タブをクリックし、入力を行います。

	工事情報	
工事件名等 発注者	新請負者 社員 測点	
工事名称上段(<u>K</u>): 下段(<u>D</u>):	平成26年度道路改良工事(サングル) ※上段から工事名称を入力して(ださい。印刷時(に改行して出力し メン語の合工事名(かを入力して(ださい。印刷時(に改行して出力し	
発注年度(⊻): 工事番号(<u>○</u>):	2014 · 年 123456789	エ事件名等の必要事項を入力し ます。
河川-路線名等(上)	県道長野〇〇線	
工事箇所(<u>P</u>):	長野市	■工事名を2段で表示する必要
工期開始日(B):	2014/10/01 👻	「「がある場合は[下段]にも入力を
工期終了日(<u>E</u>):	2015/03/31 🗸	します。
コリンズ取込	OK キャンセル]

発注者/請負者

[発注者/請負者]タブをクリックし、入力を行います。

	┍━━━ 1 「選択〕ボタンをクリック」 ます
工事件名等 発注者/請負者 社員 測点	
 発注者 コード(①): 32004014 選択(E) 大分類(L): 長野県 中分類(M): (建設事務所) 小分類(2): 長野建設事務所 発注者名(い): 長野県長野建設事務所 担当者名(い): 長野 太郎 E-Maji: 請負者 	2. CORINS の発注者データが表 示されます。大分類、中分類、小 分類、細分類の順にクリックして 発注者を選択します。選択が終 わったら、[選択]ボタンをクリック します。
コード(<u>O</u>): 請負者名(<u>O</u>) ((株)ワイズ ((株)ワイズ コリンズ取込 OK キャンセル	

社員

書類に出力する社員の氏名を入力します。また、役割ごとにチェックを入れておくと Excel 出力時に自動 で社員名が参照されます。

L 12		_ / /	/ <u> </u>	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	江良の		NND	7 0	
				工事	創青報		×		
	事件名	3等	発注者/請	負者 社員	測点				
	社員名 チェック	るを入力 を付けて	い、該当す て下さい。(う	る現場代理人 ※チェックの入って	・主任技術者(語 いる方を書類)	監理技術者)・測 出力時(ご優先し	定者(こ ます。)		
		氏	:名	現場代理人	主任技術者 (監理技術者)	測定者			
	1	לאפ	太郎	✓					[社員追加]ボタンをクリックし、社
	2	דרס	一郎		~				員名を入力します。複数の社員を
	3	דאר	花子			✓			登録する場合はこの作業を繰り
									返し行います。
						tr(a)			
					紅貝垣	/JULA/ 1	. , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	コリンズ	取込				ОК	キャンセル		

[社員]タブをクリックし、社員の情報を入力します。

■削除するには削除したい社員名をクリックし、[社員削除]ボタンをクリックします。

測点

検測する測点を登録します。登録した測点は検測種別に一括で追加できます。 (→P54「測点リストへ測点の一括追加」参照)

<u>測点を自動作成する</u>

- 測点]タフをクリックし、測点の情報を人力します 工事情報 工事情報 工事件名等 発注者/諸負者 社員 測点	。 1. [自動作成]ボタンをクリックしま す。
工事の測点を作成してください。 別 点 1 No.0 2 No.1 2 No.1 2 No.1 2 No.1 2 No.1 2 No.1 2 No.1 2 No.1 2 No.0 3 No.2 4 No.3 5 N 別点は知(A) 別点はい(A) 別点は知(A) 別点はい(A) 別点はい(A) 別点は(A) 別点は(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 別点(A) 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2. 必要項目を入力します。測点 名に[No.]をつける場合には、[測 点名にヘッダーを付ける]にチェッ クをつけます。
10 N 測点作成ピッチ(P): 10.000 m 11 N 12 N 「測点名にヘッダーを付ける(N) 13 N ヘッダーを(H): No. 14 N N 問題(D): 20.000 m 16 N (2 ctf(C)) 10 km	3. 入力が終了したら、[作成]ボタ ンをクリックします。
	4. 表示された測点でよければ [OK]ボタンをクリックします。

<u>測点を追加する</u>

連続して測点を追加する(T)

①[測点追加]ボタンをクリックします。

	工事情報	×	
工事件名等 発注者/請負者	社員 測点		
工事の測点を作成してください。			
』 点	追加距離)測占追加(A)	
1 No.0	0.000		
2 No.0+10	10.000	測点編集(7)	測点追加」ホタンをクリックしま
3 No.1	20.000) 創占削B金(D)	
4 No.1+10	30.000	Markara Panegy	9 o
5 No.2	40.000		
6 No.2+10	50.000	自動作成(<u>M</u>)	
7 No.3	60.000		
8 No.3+10	70.000		
9 No.4	80.000		
10 No.4+10	90.000		
11 No.5	100.000		
12 No.5+10	110.000		
13 No.6	120.000		
14 No.6+10	130.000		
15 No.7	140.000		
16 No.7+10	150.000		
17 No.8	160.000 👻		
	OK	キャンパフル	
		115 67	
の[測占の追加]が	イマログが実テ	さわます	1. 測点名と追加距離を入力しく
と「別点の追加」ア	1707が夜小	C164 9 0	「追加]ボタンたクリック」 ます
	測占の追加	×	「追加」ホメンをフリックしより。
測占夕(S): No 10+5.5		jetn(A)	
			2. 追加が終了したら[閉じる]ボタ
追加距離(D): 205.500	m	開じる(C)	
		1/1/0/0/	ーレをクリックします。

■測点の追加を連続して行う場合は、
 [連続して測点を追加する]にチェックを入れます。

<u>測点を編集する</u>

①編集する測点を選択し、[測点編集]ボタンをクリックします。

	工事情報	×	
工事件名等 発注者/請負者	社員 測点		
工事の測点を作成してください。			
測点	追加距離 🔨	測点追加(A)	
1 No.0	0.000		
2 No.0+10	10.000	測点編集(⊻)	
3 No.1	20.000	測点削除(D)	「測点編集]ボタンをクリックしま
4 No.1+10	30.000		
5 No.2	40.000		す。
6 No.2+10	50.000	自動作成(<u>M</u>)	
7 No.3	60.000		
8 No.3+10	70.000		
9 No.4	80.000		
10 No.4+10	90.000		
11 No.5	100.000		
12 No.5+10	110.000		
13 No.6	120.000		
14 No.6+10	130.000		
15 No.7	140.000		
16 No.7+10	150.000		
17 No.8	160.000 ¥		
L			
コロンズ軍の法	ОК	キャンパフル	

②[測点の編集]ダイアログが表示されます。___

	測点の変更		
測点名(S):	No.2	ОК	l
追加距離(D):	40.000 m	キャンセル	

測点名と追加距離を変更して	C
[OK]ボタンをクリックします。	

<u>測点を削除する</u>

削除する測点を選択し、[測点削除]ボタンをクリックします。

	工事情報	×	
工事件名等 発注者/請負者	社員 測点		
工事の測点を作成してください。 <u> 週 20</u> NO.9+10	追加距離	測点追加(<u>A</u>)	
21 No.10	200.000	測点編集(⊻)	
22 No.10+5 5 23 No.10+10 24 No.11	205,500 210,000 220,000	測点削除(<u>D</u>)	[測点削除]ボタンをクリックしま
25 No.11+10 26 No.12 27 No.12+10	230.000 240.000 250.000	自動作成(<u>M</u>)	す。
28 No.13 29 No.13+10	260.000 270.000		
30 No.14 31 No.14+10	280.000		
33 No.15+10	310.000		
34 No.16 35 No.16+10	320.000 330.000		
36 No.17	340.000 🗸		
コリンズ取込	ОК	キャンセル	

5. 工事ツリーを作成する

エ事ツリーはエ事名の他にエ種、種別、細別、検測種別がツリー構造で表示されます。各フォルダをク リックすると、そのフォルダに関する情報が画面の右側に表示されます。

エ事ツリーの基本

■本ソフトウェアでは書類作成に必要な次のデータをフォルダ形式で管理しています。



■ツリー表示の

一をクリックすると下の階層を非表示にします。

+

をクリックすると、下の階層を表示します。

ます。





工種の追加

エ事ツリーの工事名フォルダに工種フォルダを追加します。

①作業の流れを表示します。



②[フォルダの追加・工種]ダイアログが表示されます。



■工種名をダブルクリックしても追加することができます。

■工事名フォルダを選択して[下の階層]ボタンでも[フォルダの追加・工種]ダイアログを表示できます。

TS出来用	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(<u>T</u>)	
🗋 新規作成 💕 工事一覧 🥊 作業手順 📢 工事情報 🖟	■「下の階層]ボタンをクリック」ま
通常の出来形管理 TSを用いた出来形管理	
検測一覧: 🔓 🕼 🕀 📼 測点: 🐼 🕐 🗧	
🔁 下の階層 🗞 同じ階層 👘 一括追加	
〒 平成26年度道路改良工事(

種別の追加

工事ツリーの工種フォルダに種別フォルダを追加します。

①種別を追加する工種を選択します。

TS出:	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T)	
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🛛 🥊 作業手順 📢 工事情報	
通常の出来形管理 で 	1. 工種をクリックして選択しま す。
 〒 平成26年度道路改良工事(□ (■) 舗装工 □ (■) アスファルト舗装工 □ (■) 下層路盤 □ (■) 床掘検測 	2. [下の階層]ボタンをクリックしま す。

②[フォルダの追加・種別]ダイアログが表示されます。

フォルダの追加 - 種別 あ か さ た な は ま や ら わ 全て 「工種に含まれる種別のみ表示() 名前	■[工種に含まれる種別のみ表 示]にチェックを入れると、選択し
アスファルト舗装工 アスファルトホンウコウ	た工種に含まれる種別のみ表示 されます。
	1. 追加する種別を選択します。
/ 编装工 名前(N): アスファルト舗装工 ✓ /得集/c)	2. [追加]ホタンをクリックします。
■種別を一覧から選択せずに、	3. 追加できましたら、[閉じる]ボタ ンをクリックします。
┃ 名前の欄に直接種別名を入力し て追加することも出来ます。	

■工種フォルダを選択していない場合は種別フォルダを追加することができません。
 ■種別名をダブルクリックしても追加することができます。

細別の追加

エ事ツリーの種別フォルダに細別フォルダを追加します。

①細別を追加する種別を選択します。

📱 TS出来	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(I)	
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🦞 作業手順 📢 工事情報	
通常の出来形管理 TSを用いた出来形管理	1.種別をクリックして選択しま
検測一覧: 🕼 🖟 🕂 🗕 測点: 🐼 🕚	व 。
この階層 同じ階層 ドー括追加 電平成26年度道路改良工事(1	2. [下の階層]ボタンをクリックしま
	す。
□-· (m) アスファルト舗装工 □-· (m) 下層路盤	

②[フォルダの追加・細別]ダイアログが表示されます。



■種別フォルダを選択していない場合は細別フォルダを追加することができません。
■細別名をダブルクリックしても追加することができます。

検測種別の追加

工事ツリーの細別フォルダに検測種別フォルダを追加します。

①検測種別を追加する細別を選択します。

TS出来	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T) 新規作成 24 工事一覧 9 作業手順 1 工事情報	2. [下の階層]ボタンをクリックしま
通常の出来形管理 TSを用いた出来形管理	म [°]
検測一覧: 🖾 🕼 🕂 🛏 測点: 🕜 🔮	
🔁 下の階層 🎭 同じ階層 🛛 🔰 一括追加	1. 細別をクリックして選択しま
□ 平成26年度道路改良工事(す。

②[検測種別の追加]ダイアログが表示されます。



■細別フォルダを選択していない場合は検測種別フォルダを追加することができません。
 ■ここに表示されているデータはすべて検測種別フォルダと同時に追加されます。略図、測定項目はメイン画面で追加、編集することができます。

フォルダのコピー・貼り付け

工事ツリーに追加済みのフォルダをコピーして、別の位置に貼り付けることができます。コピーしたフォ ルダは、貼り付け後も同じ階層でなければなりません。

①コピーをしたい工種・種別・細別・検測種別を右クリックします。



③コピーしたフォルダが下の階層に貼り付きます。



フォルダの移動

追加済みの工種・種別・細別・検測種別の順番を変更します。

1	<u>①順番を</u>	<u>変更した</u>	いフォルダ・検測種別を選択します	۲。
	46.201 875		0 201 F 🔿 🔿	

従測一覧 🖾 🚺 🗘 🖻	測点: 🕡 🖤	
💫 下の階層 🍋 同じ階層	▶ → 括追加	
💼 平成26年度道路改良工事	i(上に移動する場合は、🖾ボタンを
		クリックし、下に移動する場合は、
戸一種 アスファルト舗装工		ふ ボタンをクリックレキオ
◎ ◎ マルルート舗装工		
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	:	
		■右クリックメニューの[上にフォ
		ルダ移動]・[下にフォルダ移動]ボ
│ 🚊 💼 RC橋脚工		タンでも移動が可能です。
🖕 📠 地下水位低下工		
🛄 ディープウェル		
│ [□] ── 1 翻 土留·仮締切工		
1		

②フォルダが移動します。



工種・種別・細別のマスタ編集

工種・種別・細別の編集ダイアログの表示

①メニューの[ツール]-[工種区分フォルダの編集]から編集を行うフォルダを選択します。



②選択したフォルダの編集ダイアログが表示されます。

■種別・細別の編集の場合は、ダイアログ表示後に、[工種]・[種別]を選択します。

細別の編集 ※			
工種(K): RC橋脚工		<	
		~	
細別一覧(し):			
あかさたなは	まやらわ全て	_	
名前	フリガナ	追加(<u>A</u>)	
足場	アシバ	/@隼(F)	
基礎材	カダンジ キソザイ		
コンクリート	コンクリート	肖JI除(<u>D</u>)	
支1床 支保工基礎	ンホ シホコウキソ		
鉄筋	テッキン		
均しコンクリート	ナラシコンクリート		
		OK	

工種・種別・細別の追加

編集ダイアログを表示します。



工種・種別・細別の編集



工種・種別・細別の削除

①編集ダイアログを表示します。

工種の編集	×	(一覧から削除するフォルダを選択)
工種一覧 <u>(L):</u>		
あかさたなはまやらわ全て		し、「削除」ホタンをクリックします。
名前 🚽 フリガナ	▲ 追加(A)…	
POL용地工 アールシーをヨウキャクワウ ROSショッド工 アールシーショウキョウ 雨が非水装備工 アマミズハイスイセッピョウ 石・ブロック核(県)工 イシ・ブロックヴミ(ハリ)コウ 移植工 イショクコウ インパート工 インパートコウ 裏法被覆工 ウラノリとフシコウ 国路広場整備工 エンロとロパゼイビッウ 工 オセンハイスイセッビコウ 海城堤を縦工 カイキテイキシフウ 海城堤を縦工 カイキテイキシフウ 海城堤本体工 カイキテイホンタイコウ 海尾モ土工 カイガンドコウ	編集(E) 育II除(D)	
	ОК	
		1
②確認メッヤージが表示されます		
	×	

 「RC模脚工」を削除します。 この工種に含まれる種別、細別も一緒に削除されます。よろしいですか?
 [はい]ボタンをクリックします。
 はい(Y) いいえ(N)

③[OK]ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。

6. 測点リストを作成する

エ事ツリーの右側に表示されているのが測点リストです。エ事ツリーで検測種別をクリックすると、登録 されている測点のリストが表示されます。測点リストに表示されている測点をクリックすると、それぞれの 測点での実測値を入力する事ができます。

測点リストへ測点の一括追加

工事情報に登録済みの測点(→P42「測点」参照)を、測点リストへー括で追加します。



②[測点の一括追加]ダイアログが表示されます。

	測点の一括追加		
追加先: /舗装工	/アスファルト舗装工/下層路	盤/床掘検測◀	1. 追加先の検測種別を確認しま す。
測点一覧			
測点名	追加距離	▲ 全て選択(S)	2. 測点を編集する場合は、「測点
✓ No.0 ✓ No.1	0.000 20.000	全て解除(<u>K</u>)	編集]ボタンをクリックし、[工事情
✓ No.2	40.000		
I No.3	60.000		
I No.4	80.000		集を行います。(→P42 測点」参
I No.5	100.000		BC3 \
I No.6	120.000		777
I No.7	140.000		
I No.8	160.000		
√ No.0	180.000		3. 追加する測点にチェックを入れ
☑ No. O	200.000		
✓ No. 1	220.000		(6 7 °
✓No.2	240.000		
✓No.3	260.000		4 「― 任迫 加] ギカン たわけいわし
✓ No. 4	280.000		4. [一招追加]ホタンをクリックし
₩No.5	300.000	×	ます。
測点編集(E)	一括追加(A) 閉じる(<u>c</u>)	

QuickProject TS 出来形マネージャ 操作マニュアル

測点リストの編集

追加した測点の名前を変更する

①名前を変更する測点を選択します。



QuickProject TS 出来形マネージャ 操作マニュアル



追加した測点を削除する

①削除する測点を選択します。



②確認メッセージが表示されます。



追加した測点の順番を変更する

順番を変更する測点を選択します。



測点名の一括変更

検測種別に追加済みの測点名を一括で変更します。

①メニューの[データ]-[測点名の一括変更]をクリックします。

②[測点名の一括変更]ダイアログが表示されます。



項目別表示に切り替え

①測点リストの表示を切り替えます。



②表示が切り替わります。



7. 略図を追加する

画面右上には略図が表示されます。検測種別に略図が追加されている場合に表示されます。検測種別 によっては、あらかじめ略図が追加されているものもあります。略図は作図システムから新規で作成、フ ァイルから読み込み、既存のファイルの編集などを行うことが可能です。

略図の新規作成

①略図を新規に作成する	検測種別を選択します。	■既に略図が追加されている検
TS出	来形マネージャ - 平成26年度道路改良工事(サンプル)	測種別では「作成]ボタンはクリッ
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(I) ヘルプ(日)	カできません
🗋 新規作成 😂 工事一覧 🢡 作業手順 😯 工事情報	: 🔀 印刷(Excel出力) 🗐 総括表 🧊 データチェック 🐷 結果一覧 連 お問合せ 🕑	うてきません。
通常の出来形管理 TSを用いた出来形管理		
検測一覧: 🕼 🍛 🕂 📄 測点: 🐼 🔮 👘	略図: (广構造物集) 整作成 警編集 感削除 過画像貼付 一分部読込	
🗧 🔁 下の階層 🍡 同じ階層 🛛 📂 追加		
〒 平成26年度道路改良工事([作式]ギカンホカロック キオ
▲ 💼 舗装工		LTF成」小ダンをクリックします。

②作図システムが起動します。

■作図システムの使用方法については、作図システムのマニュアルをご覧ください。

略図の編集

①略図の編集を行う検測種別を選択します。

TS出	来形マネージャ - 平成26年度道路改良工事(サンプル)	- 🗆 🗙	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T	;) ∧,IJ⊅(H)		
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🔤 作業手順 📢 工事情報	! 尾 印刷(Exce出力) 🗐 総括表 🔂 データチェック 😨 結果一覧 🛂 お問	合せ 🕑 よくある質問	
通常の出来形管理 TSを用いた出来形管理			
検測一覧: 🕼 🎑 🕁 🗕 測点: 🚳 🖤	🛛 略図: 🅼構造物集 🔤 作成 ன編集 國削除 🔒 画像貼付 🐸 外部読込		
💫 下の階層 🎭 同じ階層 🔰 道加	T T		
- 平成26年度道路改良工事(「編集]ボタンをクリ	ックします
			/////

②作図システムが起動します。

■作図システムの使用方法については、作図システムのマニュアルをご覧ください。

QuickProject TS 出来形マネージャ 操作マニュアル

略図の削除

①略図を削除する検測種別を選択します。

■ TS出来形マネージャ - 平成26年度道路	8改良工事(サンプル) - ロ ×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T) ヘルプ(H)	
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🢡 作業手順 📢 工事情報 🔀 印刷(Excel出力) 🗐 総括表	📦 データチェック 👿 結果一覧 🏊 お問合せ 💿 よくある質問
通常の出来形管理 TSを用いた出来形管理	
検測一覧: 💁 🖧 🕁 📼 測点: 🕢 🖤 🛛 略図: 🅼構造物集 📑 作成 📑	扁集 医前周隙 计通知 计 网络 计 网络 计 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化 化
🔁 下の階層 🎭 同じ階層 🔰 🖻 加	
	L【
の ゆうしし いじょうちょうちょう	
②確認メッセーンか表示されます。	
酸図の削除	×
選択された略図ファイルを削除してもよろしいですか?	
	N)

画像貼付

クリップボードに略図をコピーして貼り付けることができます。Excel など他のソフトで作成した略図も貼り 付けることができます。この場合略図の編集はできません。

①貼り付けを行いたい画像をあらかじめコピーしておきます。

②略図に画像を貼り付けたい検測種別を選択します。

	TS出来形マネージャ - 平成26年度道路改良工事(サンプル)	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D)	ツール(T) ヘルプ(H)	
	工事情報 🕼 印刷(Excel出力) 🔲 総括表 📦 データチェック 📝 結果一覧 🔖 お問合せ 🕑	よくある質問
● 「「「」」」 「「」」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」		「「「「「「「「「」」「「」」」「「」」」」
□ 平成26年度道路改良工事(す。
□ 平成26年度道路改良工事(□ □ → □ 舗装工		{ ⁹ °

③確認メッセージが表示されます。



構造物集から読み込み

弊社構造物集で用意している一覧から略図を読み込むことが可能です。元の画像がある場合は、上書きされます。

①略図を読み込みたい検測種別を選択します。

III TS出	来形マネージャ - 平成26年度道路改良工事(サンプル)	- • ×
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) データ(D) ツール(T	- ヘルプ(H)	
🗋 新規作成 📂 工事一覧 🛛 🦞 作業手順 📢 工事情報	│尾 印刷(Excel出力) 🗐 総括表 │ 🔂 データチェック 词 結果一覧 │ 💁 お問合せ 🖻 よくさ	ある質問
通常の出来形管理 TSを用いた出来形管理		
検測一覧: 💁 🎝 🕁 📼 測点: 🕢 🕚	略図: 🎦 構造物集 📴 作成 📰 編集 🔤 削除 🛛 💼 像貼付 🔗 外部読込	
🔁 下の階層 🍓 同じ階層 🔰 道加	T	[慎垣彻集]ホダンをクリックしま
〒 平成26年度道路改良工事(4
■ □ □ 請装工		9 0

②[構造物集-略図の選択]ダイアログが表示されます。



外部からの読み込み

「作図システム」で作成した略図以外にも他のアプリケーションで作成されたファイルを登録することがで きます。この場合略図の編集はできません。

①略図をファイルから読み込みたい検測種別を選択します。

5	TS出	来形マネージャ - 平成	26年度道路改良工事(サンプル)		- • ×	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	データ(D) ツール(I)) ヘルプ(日)					
🗋 新規作成 📂 工事一覧 💡 1	作業手順 📢 工事情報	🕞 印刷(Excel出力)	🔲 総括表 🗊 データチェッ	ック 👿 結果一覧	🔄 お問合せ 🍙 よくある	質問	
通常の出来形管理 TS	を用いた出来形管理					~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	
検測一覧: 🕼 🎑 🕂 🗆	測点: 🕢 🔮	略図: 🔰 構造物集 🛛	📑作成 🔜編集 时削除	🔒 画像貼付 🤷	外部読込	Lタト部ョ	売込]ホタンをクリックしま
🗞 下の階層 🌯 同じ階層	12 加				ł	4	
□ 平成26年度道路改良工事(70	
■□□翻版上	I	1					

②[ファイル選択]ダイアログが表示されます。

2[ファイル選	፪択]ダイア□	コグが表示されます。	1. 画面の右下にあるリストボック
-	開く	×	フでキニオス両伯ファイルの活料
	ブラリ > ドキュメント	 C ドキュメントの検索 	
整理 ▼ 新しいフォルダー		III 🕶 🔟 🔞	を選択します。
☆ お気に入り ^	、 名前 、 ^	更新日時	
🚺 ダウンロード	🍌 工事データ	2014/08/0 16:45	
📰 デスクトップ	🛃 検測1.bmp	2014/08/22 14:42	
📃 最近表示した場所	🛃 検測2.bmp	2014/08/2. 14:42	2. 画面の左側で読み込む画像
la SkyDrive	🛃 検測3.bmp	2014/08/2. 14:42	
	2 1238/1 Smp	2014/08/21 14:42	――――――――――――――――――――――――――――――――――――
	🛃 検測5.bmp	2014/08/21 14:42	ます。
1 ミュージック			
י דילוע:	〃 < 名(№): 検測3.pmp	> ビットマップ ファイル (*.bmp) 	3. 画面の右側から読み込む画像
		開く <u>(Q)</u> まヤンセル :	ファイルを選択します。
			4. [開く]ボタンをクリックします。

8. 測定データを入力する

検測種別を選択すると、メイン画面右下の測定データ入力部分が表示されます。ここでは、実測入力と 規格値、社内規格値の設定を行う項目編集を切り替えてデータの入力をしていただけます。

測定項目編集

測定項目画面の表示

工種、種別、細別、検測種別、測点を追加した状態で作業を行います。

作業を行う検測種別を選択します。



<u>測定項目の追加</u>

①測定項目を追加します。

λ;	りの種類:	D.	実測入力	er:	項目編	聶集		1	山口町	吟追加	1 🛃 I	钼行	追加 津 項	目行削	除 🕜 🕐
	構造物名	下層	格盤(片側2点	(管理)			グラフ	切替:	誤差分4	F Ø	管理	2	度数分布	社	内規格値
	道田之	58	標準	1893H			規格値	i .		範囲	指定		社内規	見格値	
	4040	号	設計値	単位	下限	下限値	上限	上限値	単位	あり	設定	下限	下限値	上限	上限値
1	幅	в	0	mm	◄	-50			0 mm				0		0
2	深さ	h1	0	mm	•	-50	•		50 mm				0		0
3	深さ	h2	0	mm	•	-50	•		50 mm				0		0

[項目行追加]ボタンをクリックしま
す。

②表の最後の行に新しい行が追加されます。

③測定項目、記号を入力します。

構造物集で使用されている測定項目を追加

[測定項目の追加]ダイアログを表示し、一括で測定項目を追加します。

①測定項目を追加します。

λ :	力の種類: 構造物名	ៅ 下層3	実測入力 器盤(片側2,	家	項目#)	聶集	グラフ	1 切替: 1	山一覧た 誤差分	ら追加 図) 見 項 管理	目行道	助 建項 (数分布)	目行削	除 🕢 🕐 内規格値		
Γ	項目名	記号	標準 設計値	設計 単位	下限	下限値	規格値 上限	E 上限値	単位	範囲 あり	胎定 設定	下限	社内規 下限値	現格値 上限	上限値	ſ	
1	幅	в	0	mm	•	-50			0 mm				0		0		[一頁から追加]ホタンをクリックし
2	深さ	h1	0	mm	✓	-50	•	5	0 mm				0		0		ます。
3	深さ	h2	0	mm	•	-50	•	5	0 mm				0		0		

②[測定項目の追加]ダイアログが表示されます。



③選択した測定項目が一括で最終行に追加されます。

<u>測定項目の削除</u>

①測定項目を削除します。

	-														
P	入力の種類:		実測入力		項目編	福集		Ę	山口町	ら追加	1 🛃 I	1目行;	追加 達 項	目行的	除 🕜 🕐
	構造物名	下層	路盤(片側2)	点管理	D		グラフ	切替: 📑	誤差分布	52	管理		度数分布	行	内規格値
Γ	· 佰日· 名	55	標準	19at			規格値	ē.		範囲	指定		社内部	財修	
L		号	1958年100	単位	下限	下限値	上限	上限値	単位	あり	設定	下限	下限値	上限	上限値
L	1 幅	в	I) mm	◄	-50			0 mm				0	Þ	0
	2 深さ	h1) mm	•	-50	•	5	0 mm				0		0
ľ	3 深さ	h2) mm	◄	-50	•	5	0 mm				0		0

②以下のようなメッセージが表示されます。

別际傩総	
違択された項目[深さh2]を削除してもよろしいですか?	「はい〕ボタンをクリックします。
【重要】 現在の検測種別内にあるすべての測点の規格値も削除されます。	
(まい(Y) いいえ(N)	

③選択した行が削除されます。

規格値の入力又は修正

規格値及び社内規格値を入力又は修正します。

①必要に応じて、規格値及び社内規格値の入力又は修正を行います。

λ;	りの種類:	1	実測入力	EA -	項目編	聶集		1	日一覧か	ら追加	1 📜 I	目行	的 津項	目行削	除 🕜 🕐
	構造物名:	下層	格盤(片側2)	点管理)			グラフ	切替: 🚦	誤差分布	12	管理	8	意数分布	一社	内規格値
	道日夕	55	標準	1881 -			規格値			範囲	指定		社内規	見格値	
	40.0	루	設計値	単位	下限	下限値	上限	上限値	単位	あり	設定	下限	下限値	上限	上限値
1	幅	в		mm	◄	-50) mm				0		0
2	深さ	h1		mm	◄	-50	•	51) mm				0		0
3	深さ	h2		mm	•	-50	•	51) mm				0		0

②実測入力の設計値がまだ入力されていない場合は、標準設計値で入力された設計値が全ての測点 での設計値になります。

規格値の条件設定(範囲設定)

同じ測定項目でも設計値により規格値が変化する場合に設定します。

①項目編集画面より、	設定する項目	の行を選択	します。
			<u> </u>

]	項目網	扁集				쾥	一覧か	ら追加	2_ 1	頁目
Ð				グラフt	辺替:	誤	差分布	iX	管理	×
			;	規格値	Ī			範囲	指定	
:	下限	下限	値	上限	上限	値	単位	あり	設定	-
	✓		-50			0	mm	-		
	◄		-50	✓		50	mm			
	✓		-50	✓		50	mm			

1. [範囲あり]をクリックしてチェッ
クをつけます。チェックの有無で
範囲設定の有効、無効を切り替
えます。

2. 範囲設定を有効にした状態 で、[範囲設定]ボタンをクリックし ます。

■[範囲選択]ボタンは選択した行にのみ表示されます。

②[規格値の条件設定]ダイアログが表示されます。

							ŧ	見格値の象	条件設定	Ê						×	1 相杦値の冬姓を選択 入力
設計値の	値によっ	て規格	直の上降	思、下限を設け	ミすること	ができまう	f .				範囲の	入力例					
操作手制 1.該 2.該 測定項目	値の顧 した範 幅 日	囲を等う 動内での	₹、不留 規格値	滑を使用して 上限、下限を	敗宅は	ಕ್ಕ ನಿಕ್ಷೆಕ್ಗಳು					- cc 100.00 120.000	2∼100 0~120 1~+∝	- 田田 - 田田 - 田田 - 田田 -	→ 1000 → 1200 → 1200	.000 ≦ 000 ≦	< 100.0 < 120.00	ます。
Rop+(#)	F68 0	3 8	符		1981	111			規格値				社内規制	简值			
10.01 mil	1 100 - 9	5 5	5	RAUT INLEY	====		下限	下限值	上限	上限値	単位	下限	下限值」	L限 _	上限值		
		в	<	15	0 mm		4	-28		0	mm	•	-20 (0		
	150 ≦	В			mm		•	-8(0	mm	◄	-25		0	J	
														_			2. [OK]ホタンをクリックします。
														÷.			
														ок		キャンセル	

■1行目に[符号]と[設計値上限]を入力すると、2行目には設計値下限が自動表示されます。

■設計値上限、下限の入力例

設計値下限	符号	記号	符号	設計値上限	設計 単位
		в	<	150	n a m
150	≦	в			mm

1行目の符号と設計値上限を入
カすると、2行目の設計値下限と
符号は自動表示されます。

■規格上限値、下限値の入力例①

・<150の場合 下限値 -25mm([計算]欄には何も入力しません) ・150≦の場合 下限値 -30mm([計算]欄には何も入力しません)

■規格上限値、下限値の入力例②

・<100 の場合 下限値 設計値に対して 5%([計算]欄で[%]を選択し、規格下限で「5」と入力します。
 例:2%=2、10%=10)
 ・100≤の場合 下限値 -5mm(「計算]欄には何も入力しません)

社内規格値の一括変更

社内規格値を一括で変更します。

①メニューの[データ]-[社内規格値の一括変更]をクリックします。

②[社内規格値の一括変更]ダイアログが表示されます。



実測値入力

<u>実測入力画面</u>

設計値、実測値を入力します。

エ事ツリーから検測種別フォルダを選択し、測点を選択します。

入力の種類: 測点名:No.0	⊡∕ †	実測入: 1657名:	カ 🛃 項目編 下層路盤(片側2	集 点管理)	グラフ切替	111一覧が : 誤差分布	jiib加 見.項目 図 管理図	音行追加 📑 項目行前時 🛛 🕑	1. [実測入力]ボタンをクリックし
項目名	1997	設計値	実測値	誤差 単	地 下限値	規相値 上限値 単 (たし) m	位下限値	下 調理加分布123 上 限 sox sox ±0 sox sox 限	ます。
2 深さ	h1	E	00 510	10 nr	n -50	50 m	n (tal)		
	n2		uu 509	s jn	n -50	50 m	n (3U)		2. 実測値の入力画面が表示され ますので、設計値、実測値を入力 します。誤差は自動計算されま す。また誤差を入力することで実 測値を更新することもできます。

■誤差の計算方法についてはメニューの[ツール]-[オプション]の[入力]タブの計算方法で変更できま す。(→P76「入力に関する設定」参照)

9. 印刷(Excel 出力)を行う

出来形管理図表等の印刷(Excel 出力)を行います。

Excel 出力

①[印刷(Excel 出力)]ボタンをクリックします。

②[Excel 出力]ダイアログが表示されます。



■追加オプションの都道府県構造物集をご利用いただくと都道府県の基準に沿った様式を Excel 出力していただけます。(P83「12. 構造物集を管理する」を参照)

③[設定]ダイアログが表示されます。(→P70「設定(印刷)」参照)

設定	
全設 フォント タイトル 工種/種別 管理図1 管理図2 度数表 捺印欄 単位	
 規格値/注内規格値 □ 注口規格値を出力する(S) □ 規格値を出力する(S) □ 規格値を出力する(S) □ 規格値の上限と下限が同じ場合、± (ブラスマイナス)記号を先頭に付加する(K) □ 規格値の上限と下限の時方のとき、先頭またば後ろに記号を出力する(Q) 規格値の上限と下限の間に出力する記号 ● 「~」(法線)(N) ○ 「」(スペース)(B) 設計値/実期値/誤差 □ 誤差がララスの場合、± (ブラスマイナス)記号を先頭に付加する(Q) ▽ 誤差が 0 の場合、± (ブラスマイナス)記号を先頭に付加する(Q) □ 設計運沸が 0 の場合、± (ブラスマイナス)記号を先頭に付加する(Q) □ 設計運沸が 0 の場合、± (ブラスマイナス)記号を先頭に付加する(Q) □ 最大値・最小値を最多値を長差進(L」で該当する測点の値を出力する(A) 	■[出力する測点、測定項目を選 択する]にチェックを入れてある場 合は、この後に[出力データ選択] ダイアログが表示されます。
OK ##>±U	設定を確認し、[OK]ボタンをクリッ クします。

Excel 出力	
Excel出力進行状況	
以下の書類が Excel(に出力されています ➡ 出来形管理図(工程能力図)	
Excel 出力(1/1)	
キャンセ	μ

④Excel 出力の進行状況が表示されます。

⑤Excel への出力が終了します。

Excel 出力	ĺ
Excel出力進行状況	
以下の書類が Excel に出力されています ✓ 出来形管理区(工程能力区)	
Excel 出力を完了しました。	
☑ ウィザードを閉じた後に、出力したExcelファイルを聞く(@)	
同日	

⑥出力された Excel の印刷を行います。印刷前に Excel 上でも、データを修正することができます。

様式-				出	来形管理国	国(工程創	8力図)	_				
	工程	工英献			2							
	種別	アスファルト請る	tr.						测定者	ワイズ 太	95	R
测定项目	21											
規稿值 (社内)	A	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.8	No.7	No.8	No.9	No.10	
4 <u>8</u> B	22 計 値 0	_	_	-	_		-			_	_	
[範期設 定]	0 #			1	A	-	-7)	,				
課き h1	設 +50 計 種 0	涙屋の幕大協*20			-		-	_			-	
-50~+50 (-40~- 40)	と の 差 -50		HE O.B. (-18+-20						-			
課さ h2	設 +50 計 値 0		is	20 5 74	20	-	-		-	-		
-50~+50 (-40~- 40)	と の 表 -50	試営の用小日・ -3	5		-			-			-	
離さ h3	設 +50 計 種 0		諸葉の第大語=10									
+50~+50 (-40~-	との 差 -50	1120 Bd-8+	5					-			-	

設定(印刷)

P22 の④、P68の②で[Excel 出力]ボタンをクリックすると、[設定]ダイアログが表示され様々な設定が行 えます。タブにより設定画面を切り替えて設定を行います。

<u>全般</u>

[全般]タブをクリックし、設定を確認・変更します。



<u>フォント</u>

印刷する書類のフォントを設定します。

1. フォントを変更する書類を書類 設定 名より選択します。 全般 フォント タイトル 工種/種別 管理図1 管理図2 度数表 捺印欄 単位 書類名(S): 出来形管理図(工程能力図) ¥ ○ 項目タイトルのフォントを編集する(工) ● 項目内容のフォントを編集する() 2. 「項目タイトルのフォントを編集 する]または[項目内容のフォント 百日リスト(1 ントタ(F サイブイ を編集する]のどちらかを選択し MS明朝 ✓ 14 V #1種 1種別 定項目 規点 設計値との差 ます。 ☆字飾り □太字(B) □斜体(I) □下線(U) 3. 項目リストからフォントの設定 文字色(<u>C</u>): ■ 黒 背景色(<u>H</u>): 白白 を行う項目を選択します。 表示位置(⊻): 🔄 中央寄せ下段 v 4. フォント名・サイズ・色等を変更 AaBbあア します。 ОК キャンセル

[フォント]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

<u>タイトル</u>

書類のタイトル及び測定者名等のデータを変更することができます。

	設定	×		
全般 フォント タイトル コ	[種/種別 管理図1 管理図2	度数表 捺印欄 単位		
書類名(S): 出来形管理	図(工程能力図)	~		 1. 設定を行う書類を書類名より
タイトル L 工種	工種			選択します。
種別	種別			
測定者	測定者			
測定項目	測定項目 測定項目			
規格値	規格値			2. 変更するダイトルまたはナーダ
測点	測点測点			をクリックし、変更します。
設計値との差	設計値との差			
データ				
書類名	出来形管理図(工程能力図)			
様式名	様式-84			
測定者名	ワイズ 太郎			
		初期値に戻す(<u>R</u>)		
		OK キャンセル		

[タイトル]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

■測定者名は登録してある社員から選択することができます。

<u>工種/種別</u>

Excel に出力される工種・種別の設定を行います。

[工種/種別]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

設定	
全般 フォント タイトル 工種/種別 管理図1 管理図2 度数表 採印欄 単位 T種畑	1. 表示させる項目を選択します。
- 1 = 100 ● 工種 種別 ● 細別 ● 検測種別 ● 構造物 通日間の2ペー2(S) 1 ■ 文字	
- プレビュー - ガレビュー - 諸装工	2. 項目間のスペース幅を選択します。
種別欄	
項目間のスペース(S): フレビュー フレビュー フレーン メリアー しまままます	└ 3.種別も同様に設定します。
OK キャンセル	

<u>管理図1</u>

出来形管理図のグラフ上に出力されるデータについて設定します。

[管理図 1]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

管理図2

出来形管理図のグラフ上に出力されるデータについて設定します。

1. [一括設定]または[個別設定] 全般 フォント タイトル 工種/種別 管理図1 管理図2 度数表 捺印欄 単位 ● 一括設定(乙) (全ての測定項目に適用) のどちらかを選択します。 ○ 個別設定(比) (測定項目ごとに設定) 2. グラフに描画する線を選択しま <u>/売つ</u>に描画する線 ✓ 長準線
 ✓ 誤差線 準線 線色(<u>C</u>): 🔳 黒 す。 線種(<u>T</u>): ______ 線幅(<u>W</u>): _____ ¥ ■ 現格値線 — 0.75 pt ¥ 1111線(測点) 1助線(社内規格値) 3. 左側のリストで選択している線 補助線(規格値)(<u>A</u>): 🔷 % 1助線(規格値1) マーク種類(<u>M</u>): ~ 111線(損格値の) の設定を行います。 マーク色(1): マークサイズ(<u>S</u>): 出力イメージ + XX ± (OK キャンセル

[管理図2]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

■[一括設定]を選択すると、全ての測定項目に対して設定した内容が適用されます。[個別設定]を選択 すると、選択した項目にのみ設定した内容が適用されます。
<u> 度数表</u>

度数表の設定をします。

[度数表]タブをクリックし、設定を確認・変更します。



<u>捺印欄</u>

捺印欄のタイトルを設定します。

[捺印欄]タブをクリックし、設定を確認・変更します。



<u>単位</u>

単位の設定をします。

[単位]タブをクリックし、設定を確認・変更します。

全般 フォント タイトル 工種/種別 管理図2 度数表 捺印欄 単位 誤差の単位 () () () () () ()	
誤差の単位 ● 常に設計実測と誤差の単位を合わせる(S)	
 ◎ 常に設計実測と誤差の単位を合わせる(S) 	
	シーナン
	致たりムで
単位ごとの小数点の桁数 ます。	
単位 小数桁 ^	
【単位なし】 3桁 V	
かか なし	
◎	示すスレき
	1, 2 OCC
	ます。
× 1417	
100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	
F2 34f7	
t 31/17	
¥	
OK キャンセル	

出力設定

[Excel 出力]ダイアログの下部にある3つの出力設定について解説します。



■[この工事で既に出力した Excel ファイルがある場合は上書きする]にチェックをいれると、以前に同工 事のデータで出力した Excel ファイルがある場合に上書きします。

■[PDF 形式で出力する]にチェックをいれると、Excel ではなく PDF として出力されます。(※Excel のバ ージョンが 2007 以降の場合のみ有効。)

■[出力する測点、測定項目を選択する]にチェックを入れると、[設定]ダイアログの後に[出力データ選択]ダイアログが表示され、出力する測点・測定項目を選択することができます。



10. システムの設定を行う

[オプション]ダイアログから様々な TS 出来形マネージャの設定を行っていただけます。

オプションダイアログの表示

①[オプション]ダイアログを表示します。

	TS出来形マネージ	ャ - 平成26年度道路改良工事(サンプル)		
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 〕新規作成 🚔 工事一覧 🥊 作業	データ(D) シール(T) 写真連携(P) ヘルプ(H) 素手順 ④ 工種区分フォルダの掃集(F) ・	括表 📦 データチェック 🕑 結果一覧 🔄 お問合せ	メニューの[ツ	ール]ー[オプショ
検測一覧: 🎝 🖧 🕁 📼 きょ下の階層 🍡 同じ階層	御道1年マスロワン 構造1年の切り替え(C) は、エクス・ローラ(E) CtrHE	事情報	ン]をクリックし	ます。
● ■ 新装工 ● ■ 新装工 ● ■ アスファルト舗装工 ● ■ 下層路盤	デーサ 最適化/修復(C) オプション(O)	上 事 名: 平成26年 道路改築工事 発注年度: 2014年		

②タブを切り替えて設定を行い、設定が終了したら[OK]ボタンをクリックします。

入力に関する設定

[入力]タブをクリックし、設定を確認・変更します	■自動計算をする場合は誤差と 設計値を変更した場合の計算方			
入力 表示 測点 単位 共有 計2 方法 図 自動計算する(K)		法を選択します。		
現象の計算方法 (● 実測値 - 設計値 一) 設計値 -実測値 (会計値を変更したとき () 実測値にあわせて誘奏を変更する(い) () 実測値にあわせて誘奏を変更する(い) () 実測値にあわせて誘奏を変更する(い) () 実別値にあわせて誘奏を変更する(い) () (() () () () () () () () () () ()		1. 誤差の計算方法を選択しま		
 ● 発差にあわせて実測値を変更する(②) ▲ 		9 0		
編末 - Enterよーを押した時(ホ)ーンリルを移動する方向 ● 列方向(↓)に移動する(D) ○ 行方向(→)に移動する(C) - 1/2/2000 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		2. 設計値を変更したときの計算 方法を選択します。		
ок <i>‡</i> туел		3. Enterキーを押した時にカーソ ルを移動する方向を選択します。		

表示に関する設定

[表示]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



測点に関する設定

[測点]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



単位に関する設定

[単位]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



共有に関する設定

ユーザー定義構造物集は、複数のパソコンで共有してご使用いただけます。

[共有]タブをクリックし、設定の確認・修正を行います。



11. 出来形管理総括表

出来形管理総括表の入力データは、出来形管理書類作成で入力されたデータをそのまま使用すること ができます。

出来形管理総括表の入力

出来形管理総括表を印刷するためのデータを入力します。

出来形管理総括表の表示

②[出来形データ参照]ダイアログが表示されます。



			平成26年	度道路改良工事	(サンプル)	- 出来	形管理総括表				
7	17イル(E) NE <u>集(E)</u> ■ MUる 100 データ都	交字入力(<u>W</u>) 照 家 Excel出力 1	t ~ 12,6500 3+6	日神入 🍞 行前除	00						
		6688	ane an	and the second s	演定	1062	10.02.02		激定值		1075
	Τα	(Tri	10640	化化学学	1+itti	末注	794.161E	最大值	最小值	干均值	N R
1	ANNEL	アスファルト舗装工	98 B		75	75		5500		380.0	
2	ANKI .	アスファルト舗装工	SWE ht		75	75		20	-21	8.7	
3	ANT	アスファルト加減工	3 9 8.142		75	75		20	-28	8.7	
4	MNI	アスファルト舗装工	基準高 EL1		75	76				0.0	
8	MRI	アスファルト舗装工	基準而 EL2		75	76				0.0	
6	MRI	アスファルト舗装工	π δ 11		75	76				0.0	
7	MRI	アスファルト舗装工	N E 12		76	76				0.0	
8	MNII	アスファルト舗装工	NL B		76	76				0.0	
9	ANDI	アスファルト舗装工	深然 h t		76	76				0.0	

③出来形管理総括表にデータが参照されます。

<u>入力データを参照する</u>

①出来形管理総括表画面を表示します。

)				平成26年度道路	設良工事(サンプル) - 出	来形	ŝ	
	77^] [イル(E) 閉じる	編集(<u>E</u>)	文字入力(<u>W</u>) 즉 🕞 Excel出力 :	t ~] 是 行追加 國	■行挿入 📑 行削除	@			
Γ			工種	種类類	測定項目	測定基準	測定	回数		入力したいセルをクリックして選択 た後 「データ参昭]ボタンをクロ
L							計画	天	J	
	1 8	舗装工		アスファルト舗装工	深さ h1		21		_	
	2 2	舗装工		アスファルト舗装工	深さ h2		21		_	
	3									

②[出来形データ参照]ダイアログが表示されますので、必要項目を選択します。 前ページ参照。

出来形管理総括表の編集

<u>行を追加する</u>

①出来形管理総括表入力画面を表示します。

			半成26年度道路改	攻艮上事(サンフル)) - 出	来形
7:	ァイル(E) 編集(<u>E</u>)	文字入力(<u>W</u>)				
÷	閉じる 🎦 データ参照	■ Excel出力 土	~ 見行追加 引	行挿入 🎥 行削除	@	
	⊤ té	(6.45	測定項目	油店市市新	測定回数	
	二 1里	1里大映	潮走项目	測定型準	計画	実
1	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h1		21	
2	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h2		21	
3						

[行追加]ボタンをクリックします。

②最下行に行が追加されます。

<u>行を挿入する</u>

			平成26年度道路	改良工事(サンプル)	- 出来)	ffé	
-	ファイル(<u>E)</u> 編集(<u>E</u>)	文字入力(<u>W</u>)					
1	🚺 閉じる 🛛 🎦 データ参照	- 🕞 Excel出力	ヒ ~ 乳 行追加 📑	= 行挿入 → 行削除	0 O		
	- 14	14.95	30		測定回到	by	挿入 たい行を選択 「行キ
	上1里	作星天見	測定項目	測定蓥华	計画	実:	
	1 4575 T	フラファルトネポキエ	(四字 ト1		21		ホダン又はメニューの[編集]-
		7 A 7 970 F BH 28 L	2#C 11		21		の挿入]をクリックします。
	2 舗装工	アスファルト舗装工	深ざ h2		21		
	3						
						-	

①出来形管理総括表入力画面を表示します。

②選択した行と1つ前の行の間に新しい行が挿入されます。

<u>行を削除する</u>

①出来形管理総括表入力画面を表示します。

			平成26年	度道路改良工事((サンプル)) 🖻
77	^ッ イル(E) 編集(E)	文字入力(<u>W</u>)				
i 闻	閉じる 📑 データ参照	I Excel出力 ↓ ±	~ 浸行追加 臺	行挿入 计行削除	00	
		10 W.W.	Viliana - T. C.		測定	回数
	工種	和重笑與	測定項目	測定基準	計画	実
1	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h1		21	
2	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h2		21	
3						

削除したい行を選択し、[行削除]
ボタン又はメニューの[編集]-[行
削除]をクリックします。

②以下のメッセージが表示されます。



③選択した行が削除されます。

<u>データを移動する</u>

出来形管理総括表入力画面を表示します。

	zイル(F) 絙住(F)	→字♪ カ(W)	平成26年度道路	改良工事(サンプル) – 出来	移動
1	閉じる データ参照	(家 Excel出力 土	~ 是行追加 雪	行挿入 📑 行削除	00	させ
	工種	種類	測定項目	測定基準	制定回	고-
1	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h1		21	ック
2	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h2		21	は、 (佳 ¹
						「朱」



印刷(Excel 出力)

出来形管理総括表を Excel へ出力します。

①出来形管理総括表入力画面を表示します。

			平成26年度道路。	改良工事(サンプル))-出	来						
7	ファイル(E) 編集(E) 文字入力(W)											
1	🔋 閉じる 📑 データ参照 🔽 Excel出力 🗄 ~ 🕄 行追加 📑 行挿入 📑 行削除 🐼 🛇											
		1	20-		測定							
	」 上 檀	權類	測定項目	測定基準	計画							
1	舗装工	アスファルト舗装工	深č h1		21							
2	舗装工	アスファルト舗装工	深さ h2		21							

[Excel 出力]ボタン又は、メニュー
の[ファイル]ー[Excellに出力]をク
リックします。

②Excel が起動し、出力データが表示されます。[工事データ]フォルダ内の工事名の付いたフォルダ内に保存されています。

印刷が必要な場合は出力された Excel で印刷を行います。

	Α	В	С	D	E	F	G	н	I	J	K
1											
2					出	来 形	管理	総括	表		
5											
4	I3	5名	平成21年	度 道路政築	工事				測定者		
6	T.	種	Industry of all		測定	回数	規格値		測定値		40.77
7	種	類	测定项目	測定基準	2+1001	宝饰	(nn)	最大値	最小值	平均值	摘要
8			基層 床掘秧測 幅 B		75	75		5500	0	380	
9			基層 床掘検測 深さ b1		75	75		20	-20	0.7	
10			基層 床掘検測 幅 B		75	75		5500	0	380	
11			基層 床掘検測 深さ h1		75	75		20	-20	0.7	
12			基層 床掘秧測 深さh2		75	75		20	-20	0.7	
13			基層 床掘秧測 深さ h3		75	75		10	-15	-0.3	
14			基層 出来形検測(1 層目)		76	76		0	0	0	
15			基層 出来形検測(1 層目)		76	76		0	0	0	

12. 構造物集を管理する

ご購入いただいた都道府県構造物集の使用方法や、ユーザー定義構造物集に構造物を追加・編集などを行う方法を解説します。

構造物集のライセンス認証

構造物集も本体と同様にライセンス認証手続きを行う必要があります。

①TS 出来形マネージャを起動します。

②インストール済みで、ライセンス認証をされていない構造物集がある場合、確認のメッセージが表示されます。

認証確認	×	
ヨ土交通省構造物集(H25.3)がインストールされています。ご利用いただくには、 ライセンス認証が必要です。ライセンス認証を行いますか?		
(dtv(<u>Y</u>) vvv3(N)	

③ライセンス認証を行います。ライセンス認証の方法は本体附属のセットアップガイドをご覧ください。

構造物集の切り替え

ご購入された都道府県構造物集をご利用いただくには、ライセンス認証後に、構造物集の切り替えが必要となります。また追加オプションで購入された都道府県構造物集は編集ができませんので、編集を行う場合はユーザー定義構造物集に自動的に切り替わります。

①メニューの[ツール]-[構造物集の切り替え]をクリックします。

②[構造物集の選択]ダイアログが表示されます。



構造物集の編集画面の表示

①メニューの[ツール]-[構造物集マスタ]をクリックします。

②ユーザー定義構造物集の編集画面が表示されます。 構造物、検測種別、略図、測定項目の編集を行います。



■構造物集マスタはユーザー定義構造物集でのみ使用可能です。

■ユーザー定義構造物集を共有している場合は、構造物集マスタの編集は、同時に 2 つ以上のパソコンからは行えません。

■追加オプションで購入された構造物集を選択されていた場合は、こちらのダイアログを表示すると自動的にユーザー定義構造物集に切り替わります。

構造物の管理

構造物の追加

①構造物の編集画面を表示します。

l	K					
	構造物: 120 追加 120 編 あかさたなは	集 <mark>感</mark> 削除 まやらわ	全(5	ĺ	「追加」ボタンをクリック」ます
	 名前 ひ.カー	フリガナ	編	^		
		アンテイショリ アンテイショリ イゲタブロック(ヒ イゲタブロック(ミ イチマツシバ(ヒ イチマツシバ(ヒ				■任意の構造物を右クリックし、 [構造物の追加]からでも、追加で きます。
	市松芝(石 切主部) 市松芝(右 盛土部) 上型側溝(左)	イチマツシハ(ミ イチマツシバ(ミ エルガタソッコウ	>	~		

QuickProject TS 出来形マネージャ 操作マニュアル



<u>構造物の編集</u>

①構造物の編集画面を表示します。

構造物: 111 追加 112 編編 あかさたなは	集 <mark>感</mark> 削除 ま や ら わ	全て
名前	フリガナ	編 ^
アンカー 安定処理 井桁ブロック(左) 井桁ブロック(右) 市松芝(左 切土部) 市松芝(右 切土部) 市松芝(右 切土部) 市松芝(右 域土部) 市松芝(右 盛土部) 山型(削溝(左))	アンカー アンテイショリ イゲタブロック(と イゲタブロック(ミ イチマツシバ(と イチマツシバ(と イチマツシバ(ミ イチマツシバ(ミ イチマツシバ(ミ エルガタソッコウ	*
<		>

編集を行う構造物を選択し、[編 集]ボタンをクリックします。

■[編集]したい構造物を右クリッ クし、[構造物の編集]からでも、編 集できます。





構造物の削除

①構造物集の編集画面を表示します。

E	R				
	構造物: 👷 追加 🛒 編	集 💽 削除			
	あかさたなは	まやらわ	全 [·]	τ	削除する構造物を選択し、[削除]
	名前	フリガナ	編	٨	ホタンをクリックします。
	アンカー 🕈	アンカー			
	安定処理 井桁ブロック(左) 井桁ブロック(右) 市松芝(左切土部) 市松芝(左盛土部)	アンテイショリ イゲタブロックくヒ イゲタブロックくミ イチマツシバくヒ イチマツシバくヒ			■[削除]したい構造物を右クリッ クし、[構造物の削除]でも削除で きます。
	市松芝(右 切土部) 市松芝(右 盛土部) L型側溝(左)	イチマツシバ(ミ イチマツシバ(ミ エルガタソッコウ		•	
	<		>		

②確認メッセージが表示されます。



構造物の複写

①構造物集の編集画面を表示します。

構造物: 111 111 111 1111 1111 1111 1111 1111	複写したい構造物を右クリックし、 [構造物の複写]をクリックします。

②リストの最終行に構造物が複写されます。

検測種別の管理

構造物ごとに検測種別を管理します。

検測種別の追加

①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。

検測種別: 📑 追加 📑 編集 📑 削除	•	
出来形検測		[追加]ボタンをクリックします。

②[検測種別の追加]ダイアログが表示されます。

検測種別の追加	1. 検測種別名を入力します。
構造物名: アンオー	
検測種別名(<u>L)</u> : 出来形検測 」 連続して追加する(R) 道加 開じる(<u>C</u>)	2. 入力したら、[追加]ボタンをクリ ックします。
	■連続して追加する場合は、「連 続して追加する」のチェックボック スをクリックしてチェックをつけま す。

検測種別の編集

①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。

検測種別: ■ 追加 ■ 編集 ■ 削除 ① ●	
	集]ボタンをクリックします。

②[検測種別の編集]ダイアログが表示されます。

検測種別の編集	
構造物名: アンカー	1. 検測植別名を編集します。
検測種別名(<u>K)</u> : 出现形态 测	
更新 🚽 閉じる(の)	2. [更新]ボタンをクリックします。

検測種別の削除

①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。

検測種別: 「21追加」 「21編集」 予削除 🕢 🕚	
	除]ボタンをクリックします。
	1

②確認メッセージが表示されます。

検測種別の削除 ×	
▲ 「出来形検測」を削除してよろしいですか?	
はい(Y) いいえ(<u>N</u>)	

<u>検測種別の複写</u>

①構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。



②リストの最終行に検測種別が複写されます。

<u>検測種別の並べ替え</u>

構造物を選択し、検測種別のリストを確認します。

検測種別: 📑 追加 🔮 編集 📑 削除 🕢 🔮	移動する検測種別を選択し、上に 移動させる場合はのギタンもク
床掘検測 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆	▶ 移動させる場合は、 ペパタンをクリックします。下に移動させる場合は、 ペパタンをクリックします。

C

測定項目の管理

測定項目行の追加・挿入・削除

構造物と検測種別を選択し、測定項目を確認します。

2	』定項目: 🟭	1 字= 行						0 U				
Γ	項目名	聖	下限	規格値	上限	規格値	規格値	範囲	範囲	社内 管理	管理値	
		~	055	1°P/X	055	The	単位	000	BRAE	下限	TIPER	
L	1 削孔深さ	L.		0.000		0.000	m				0.000	行を選択し、作耒を選択します。
										-		
L	2 配置誤差	d		0	•	100	mm				0	
H										_		
	3 せん孔方向	θ	✓	-2.5	✓	2.5	•				0.0	

■削除の場合は、確認メッセージが表示されます。

削除	
1行目の測定項目を削除してよろしいですか?	[はい]ボタンをクリックします。
	L
(まい(Y) いいえ(N)	

測定項目行の複写

①構造物と検測種別を選択し、測定項目を確認します。

63.4	-49.0 · Te1		1 - 1	134/	1 100	1 KIK				
	項目名	記号	下限 あり	規格値 下限	上友		項目行追加(A)	調 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	管理値 下限	
1	削孔深さ		✓			34	項目行 ^{11/推入(1)} 項目行 ¹¹ 除(D)		0.000	
2	配置誤差	d		0	Ŀ	·	選択行の複写(C)		0	をクリックします。
3	せん孔方向	θ	◄	-2.5	ŀ	•	上に移動(U)		0.0))
						- O	下に移動(L)			

②測定項目の最後に行が複写されます。

測定項目行の並べ替え

構造物と検測種別を選択し、測定項目を確認します。

測定	項目: 🛃 🧎	т追加	말르귀	ゴ挿入 当社	「削除						0	
	項目名	記号	下限 あり	規格値 下限	上限 あり	規格値 上限	規格値 単位	範囲 あり	範囲 設定	社内 管理 下限	管理 下例	-
1	削孔深さ	L	•	0.000		0.000	m				000	
2	配置誤差	d		0	-	100	mm				0	
3	せん孔方向	θ	•	-2.5	-	2.5	*				0.0	



■行を右クリックし、[上に移動]・ [下に移動]でも、並べ替えが可能 です。

略図の作成、読み込み、編集、削除

構造物の編集画面を表示します。



■「作図システム」の操作方法については「作図システム」操作マニュアルを参照してください。

■各ボタンの機能は(→P58「8. 略図を追加する」)を参照してください。

13. データをチェックする

作成したデータに不備がないかチェックを行います。

データチェック設定

データチェックの設定を行います。

①メニューの[データ]-[データチェック設定]をクリックします。



データチェック

①メーユーの[ナーダ]ー[ナーダナエック]をクリッ	クしまり。
データチェック	
▲ まだデータチェックが行われていません。データチェックを開始しますか?	
(X), X(N)	[はい]ボタンをクリックします。
②[データチェック結果]ダイアログが表示されま	م . []
デークチェック結果 - □ × ■ 朝じる ▲ 王事情報1件 ▲ 検測内容15年 15-内容 1 ほうそろが入力されていま ん。	
	[工事情報]と[検測内容]を切り替
	えて、エラー内容を確認します。
1175-8月14月14月75-1-時時に5551月1日月	

①メニューの[データ]-[データチェック]をクリックします。

QuickProject TS 出来形マネージャ 操作マニュアル

データチェック結果 - ロ ×	
🔋 閉じる 🛕 工事情報0件 🛕 検測内容1件 📄 エラー箇所にジャンプ	
□ エラー内容 工種 種別 ● 細別 検測種別 測定項目 測点	
1 誤差が社内規格値を超えています。 諸装工 アスフォルト舗装工 表層 出来形検測 H2 No.8	
T I	
	修正したいエラーを選択し、[エラ
	ケボルシュプレンナクレック
	一面所にンヤノノ」小ダノをクリック
	します。
and a side to the second second of the	
リストをタブルクリックでエラー国所にシヤンノします。	
④確認メッセージが表示されます。	
エラー箇所へジャンプ	
該当テータへジャンフし、この結果一覧は一旦非表示になります。 再来一才スペイヤルニルドニの「結果一覧」まか、たわしゅクオスか	
再設示するになりつかっての「読泉一覧」 かみりをひかりするか、 メニューから「データ]-「チェック結果一覧」を選択します。	[08]ボタンをクリック」ます
□ 今後このメッセージを表示しない(S)	
OF	
UK -	

③エラーの修正を行います。

⑤正箇所が表示されますので、修正を行います。

ご注意

このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
 このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

商標等

本製品の著作権は、株式会社ワイズにあります。

QuickProject は株式会社ワイズの商標です。

FlexGrid for Windows Forms Copyright (C) 2002-2010 ComponentOne LLC.

Windows は米 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載の会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

システム購入後のトラブル、操作方法についてのお問い合わせは

サポートダイヤル:050-5491-1112までお願いします。

お急ぎでない場合は、できるだけFAX(026-266-0845)またはe-mail(info@wise.co.jp)にてお問い合わせ ください。

またお問い合わせの際には、次のことをお知らせください。

①ご利用商品

2貴社名

③ご担当者様名

④お電話番号

⑤パソコンのシステム構成(使用OS、パソコンのメーカー名、機種名、印刷の不具合の場合はプリン タのメーカー名、機種名等)

⑥お問い合わせ内容(操作の手順、表示メッセージなどの詳しい状況)

QuickProject TS出来形マネージャ 操作マニュアル

平成26年10月 改訂 株式会社ワイズ 〒380-0803 長野県長野市三輪1丁目8番14号 TEL.026-266-0710(代) FAX.026-266-0845 e-mail:info@wise.co.jp http://www.wise.co.jp/